

Remember CHIKUGO-River,  
on June 26,1953(S28)

元筑後川河川事務所長 富岡 誠司

# 筑後川の「3大洪水」

- ・M22年7月洪水

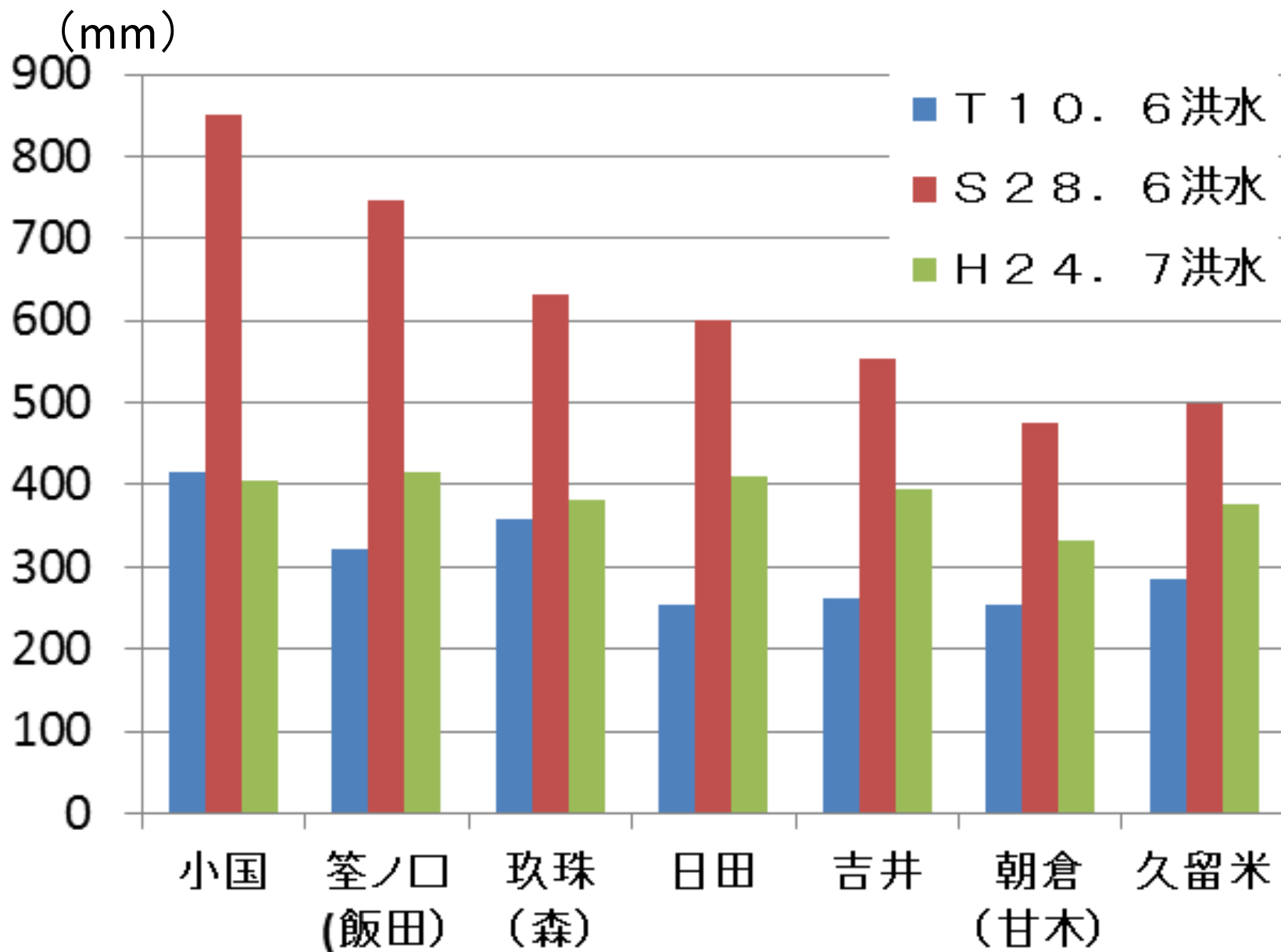
- ・T10年6月洪水

- ・S28年6月洪水

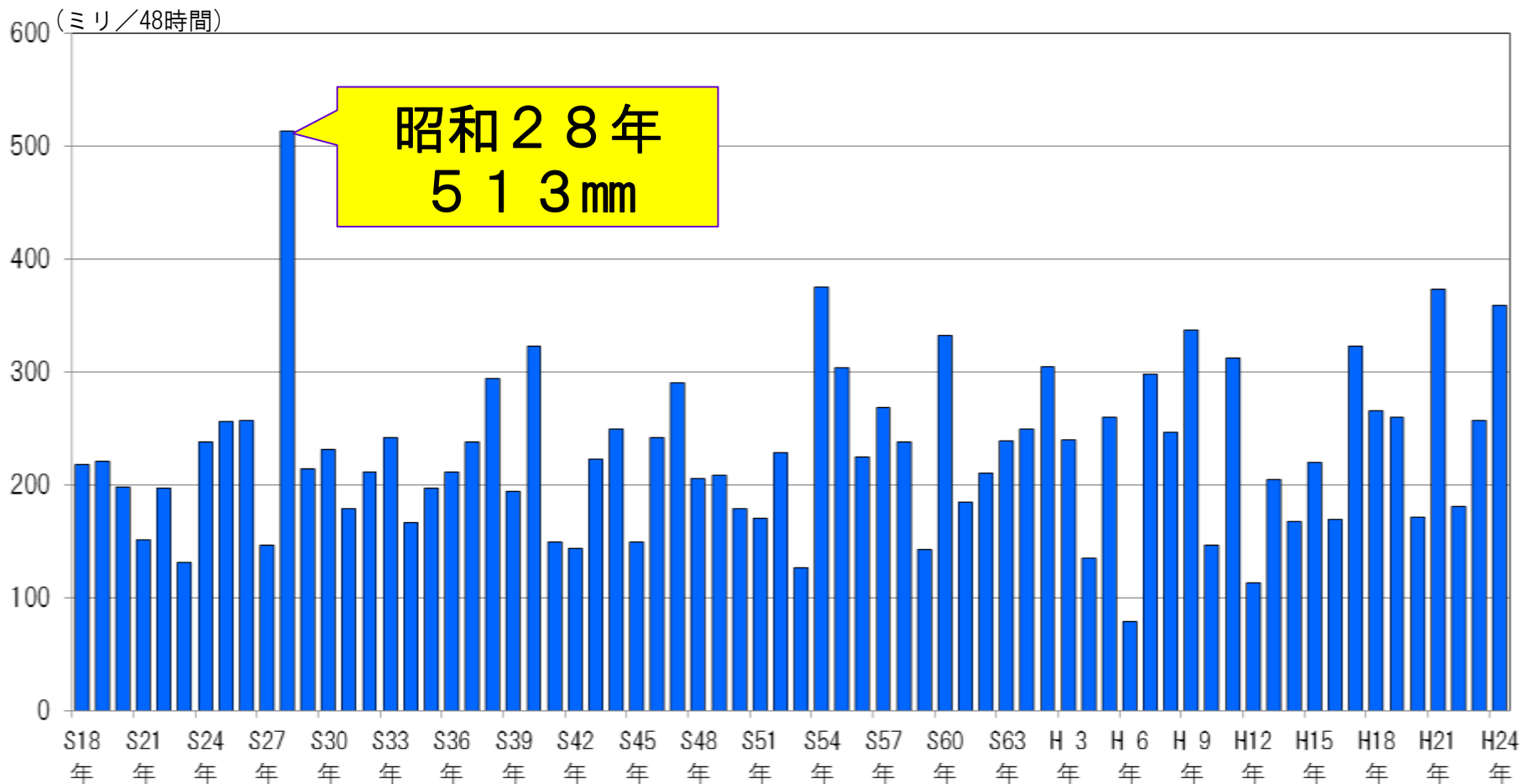
※ H24年 九州北部豪雨

- ・H24年7月

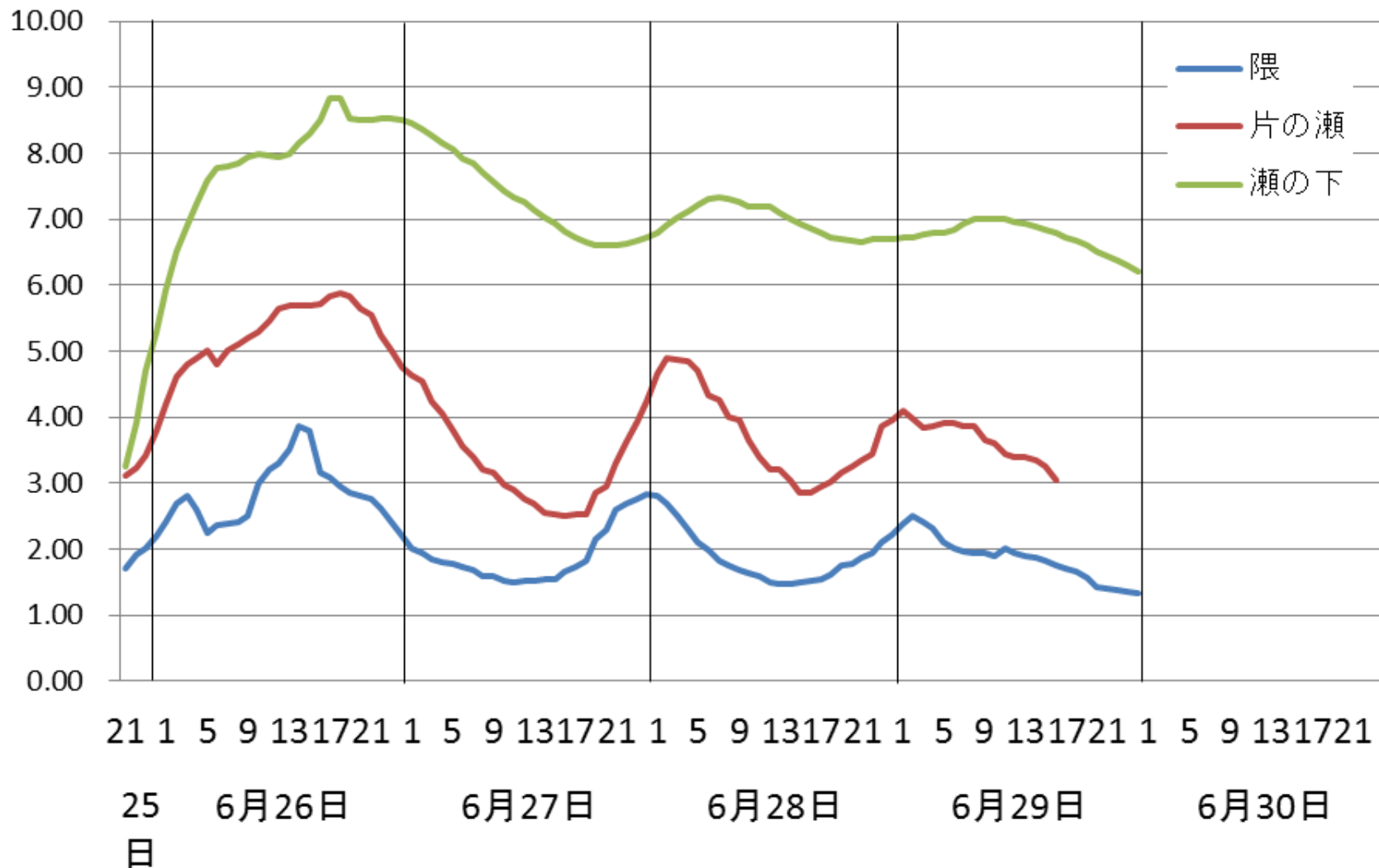
# 主要洪水の雨量(3日間)比較



# 筑後川流域（荒瀬地点上流域）における各年最大48時間雨量



# 昭和28年6月洪水の時系列河川水位



## 昭和28年6月筑後川洪水の被害

- ◆破堤(直轄区間):26カ所
- ◆死者 : 147名
- ◆負傷 : 4,999名
- ◆全半壊・流失家屋 12,801戸
- ◆浸水家屋 95,524戸

### (参考)平成27年9月関東・東北豪雨の被害

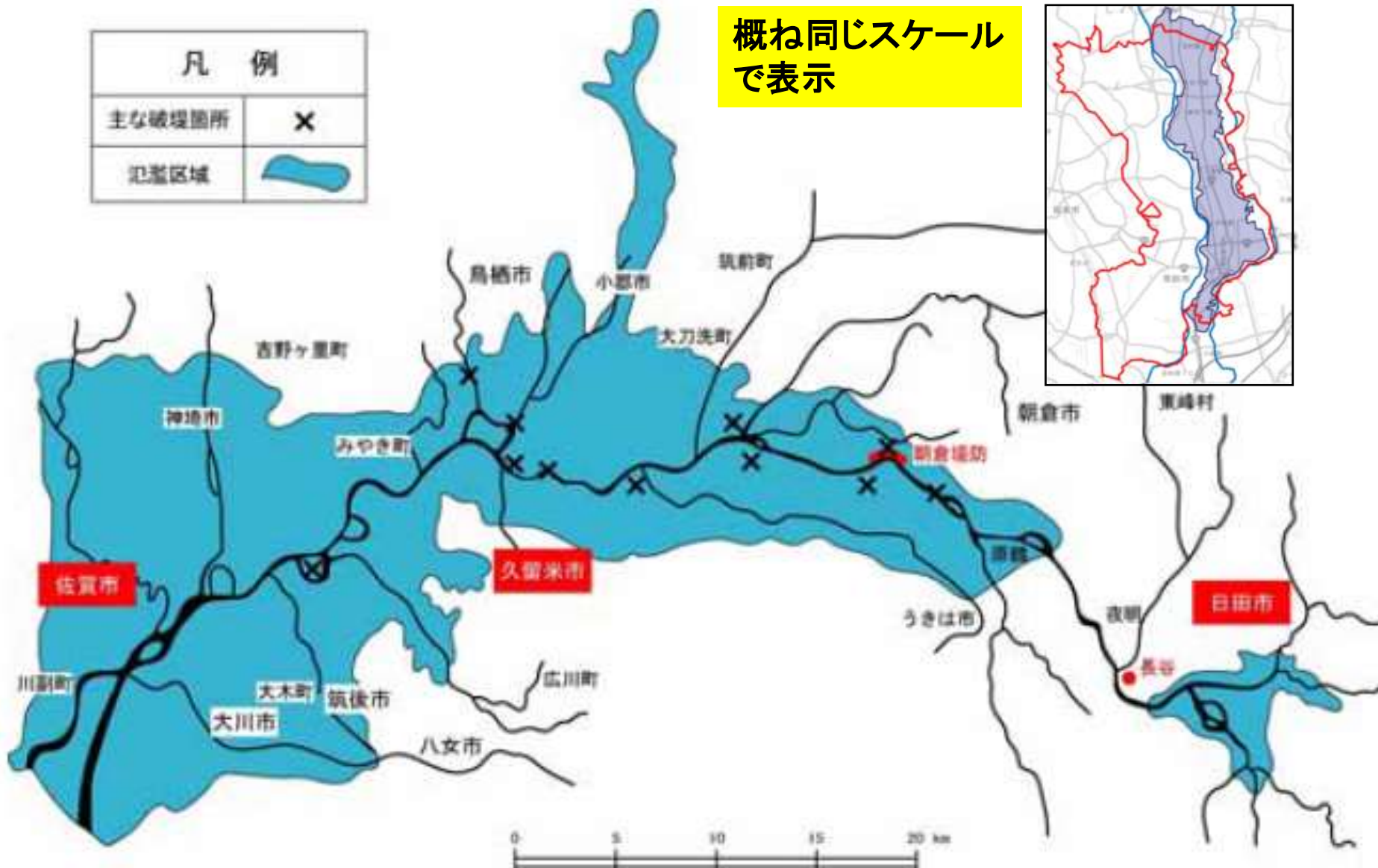
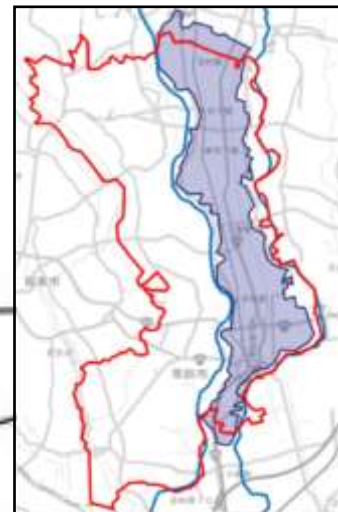
- ◆死者 : 6名
- ◆負傷 : 59名
- ◆全半壊 : 4,123戸
- ◆浸水家屋 : 9,143戸

# S28. 6月洪水の氾濫区域

(参考)H27. 9鬼怒川の  
氾濫区域(常総市)

凡 例	
主な破壊箇所	×
氾濫区域	

概ね同じスケール  
で表示



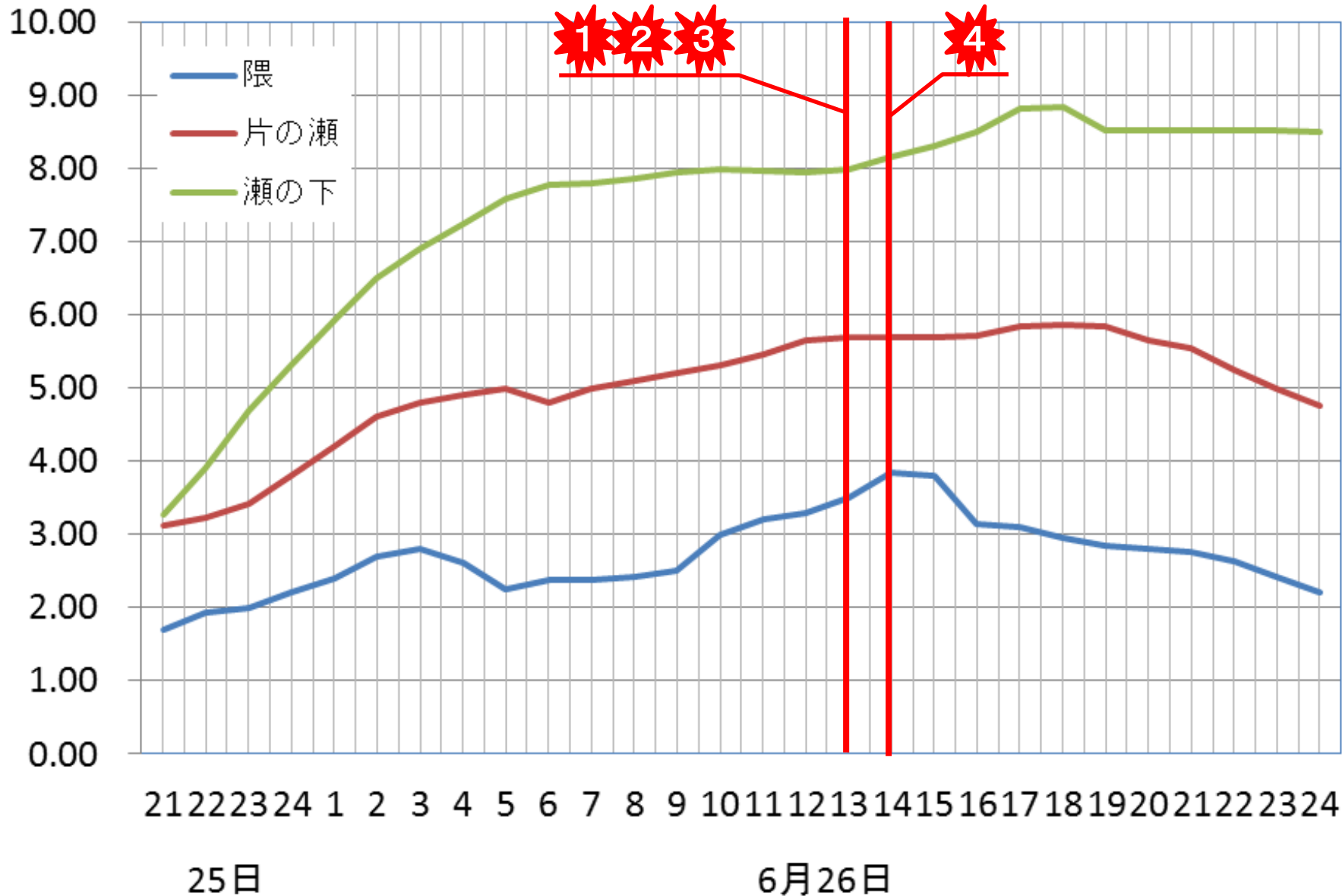


# 破堤箇所(その1) (52k~55k)



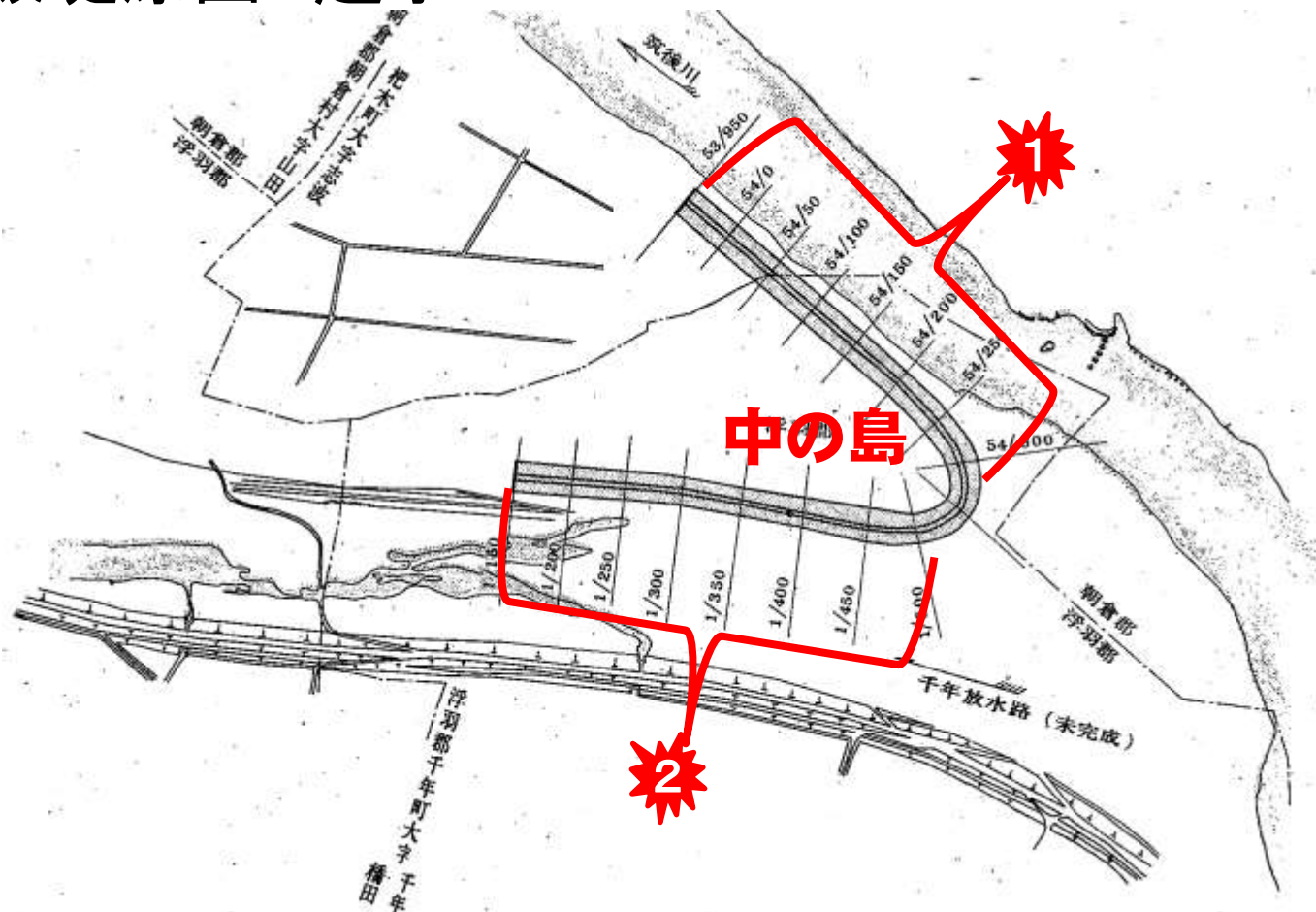


# 破堤時刻(その1) (52k~55k)



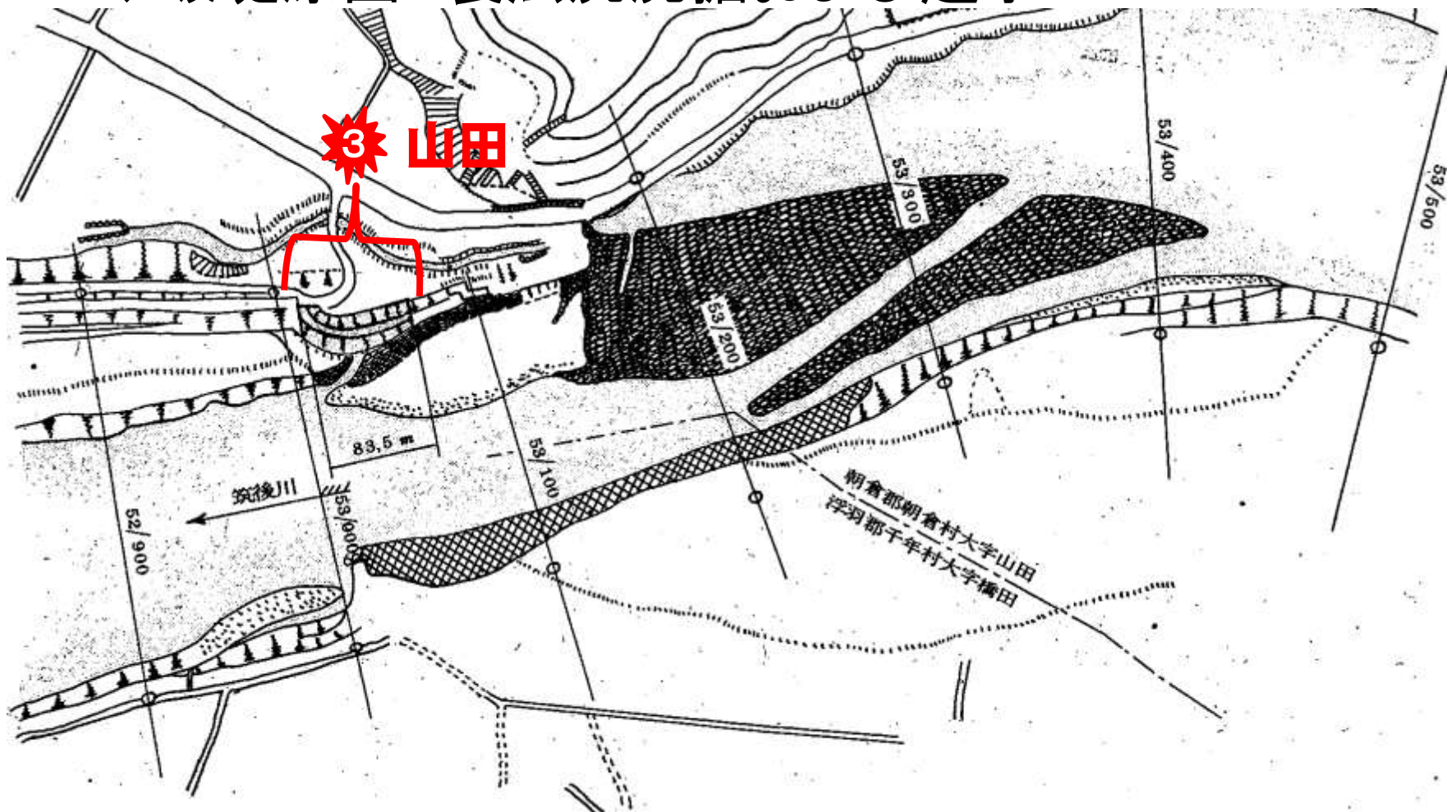
# 破堤箇所(その1) (52k~55k) **✖✖**

- ◆破堤延長 1,400m(?) 竣工年 M23頃
- ◆断面・高さ不足
- ◆破堤原因 越水



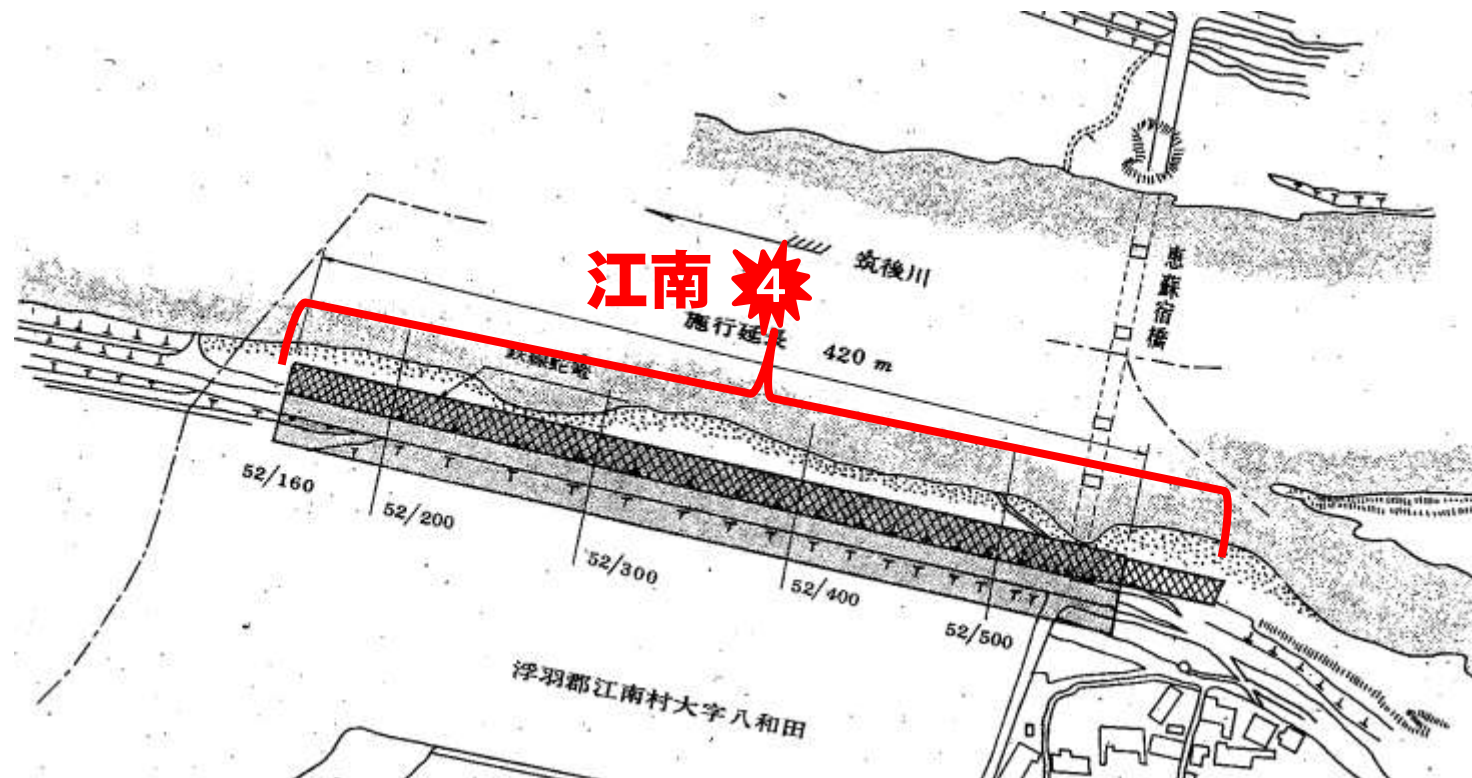
# 破堤箇所(その1) (52k~55k) ③

- ◆破堤延長 83.5m 竣工年 M20頃
- ◆断面・高さ不足
- ◆破堤原因 裏法尻洗掘および越水



# 破堤箇所(その1) (52k~55k) **4**

- ◆破堤延長 420m 竣工年 S27. 3
- ◆法面・法先保護工無し
- ◆破堤原因 恵蘇宿橋左岸アバットが転倒  
→ アバットが堤体に引っ掛かり堤脚  
洗掘進行 → 川表の法崩れ

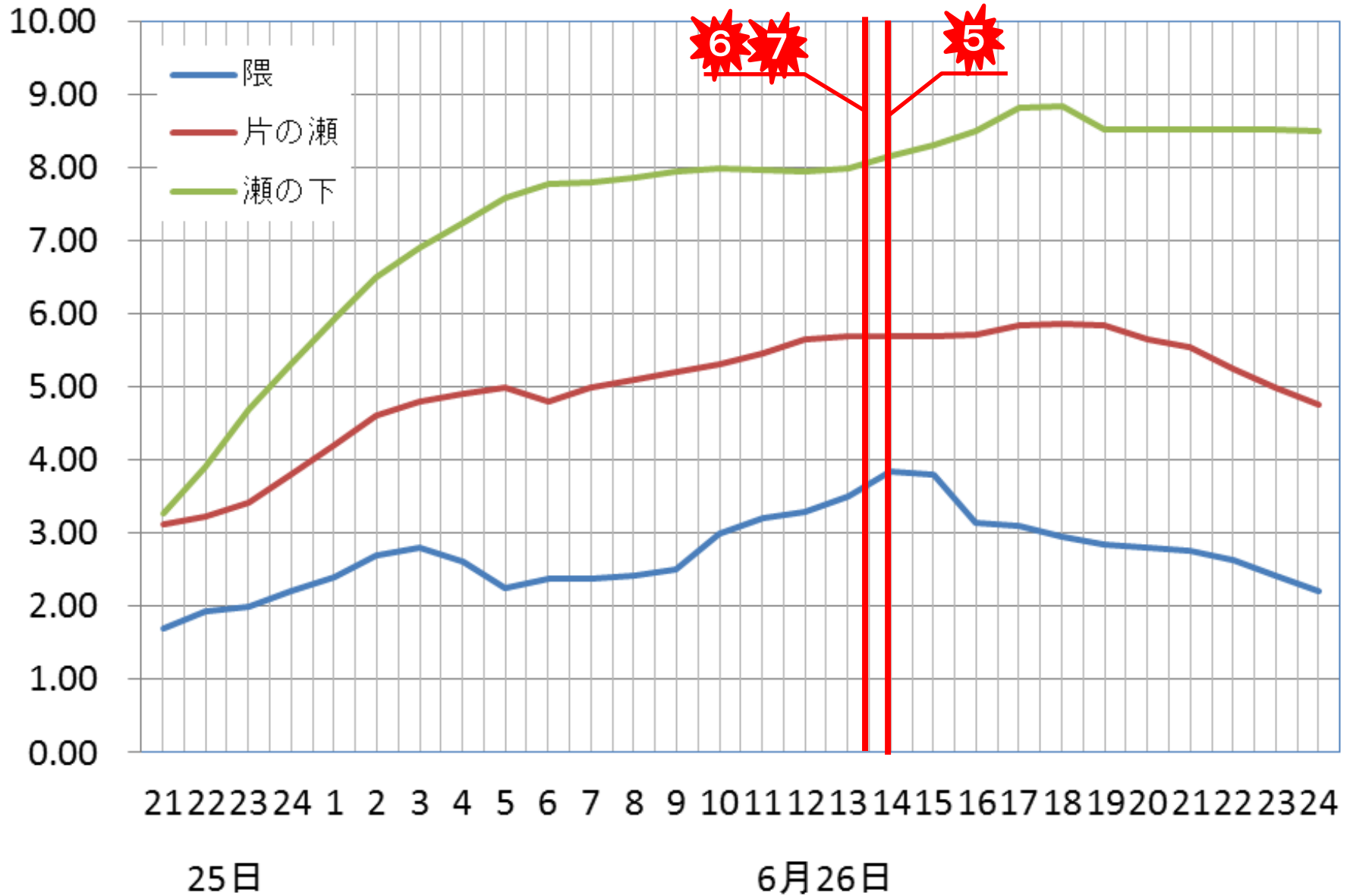




# 破堤箇所(その2) (48k~51k)



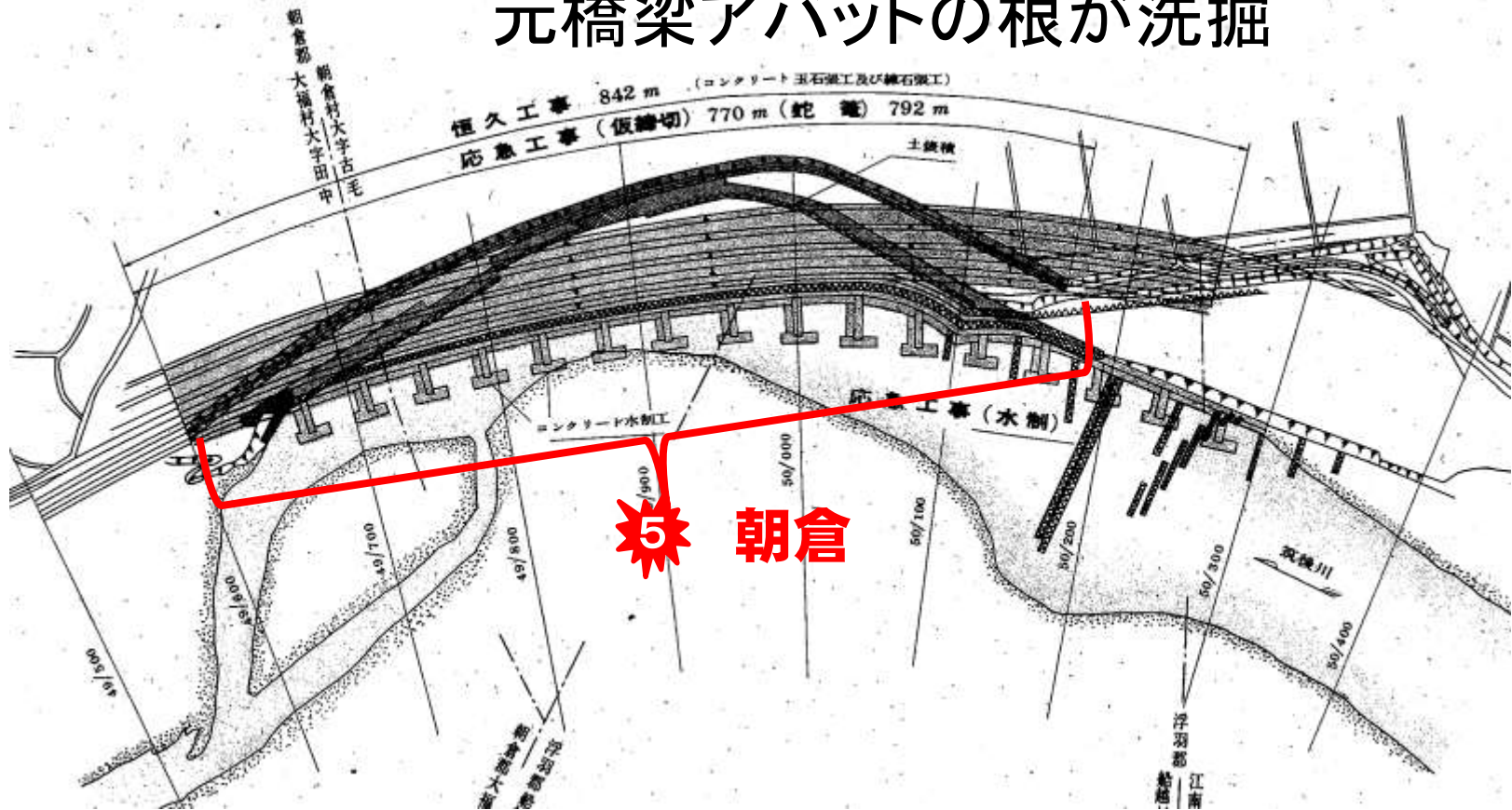
# 破堤時刻(その2) (48k~51k)





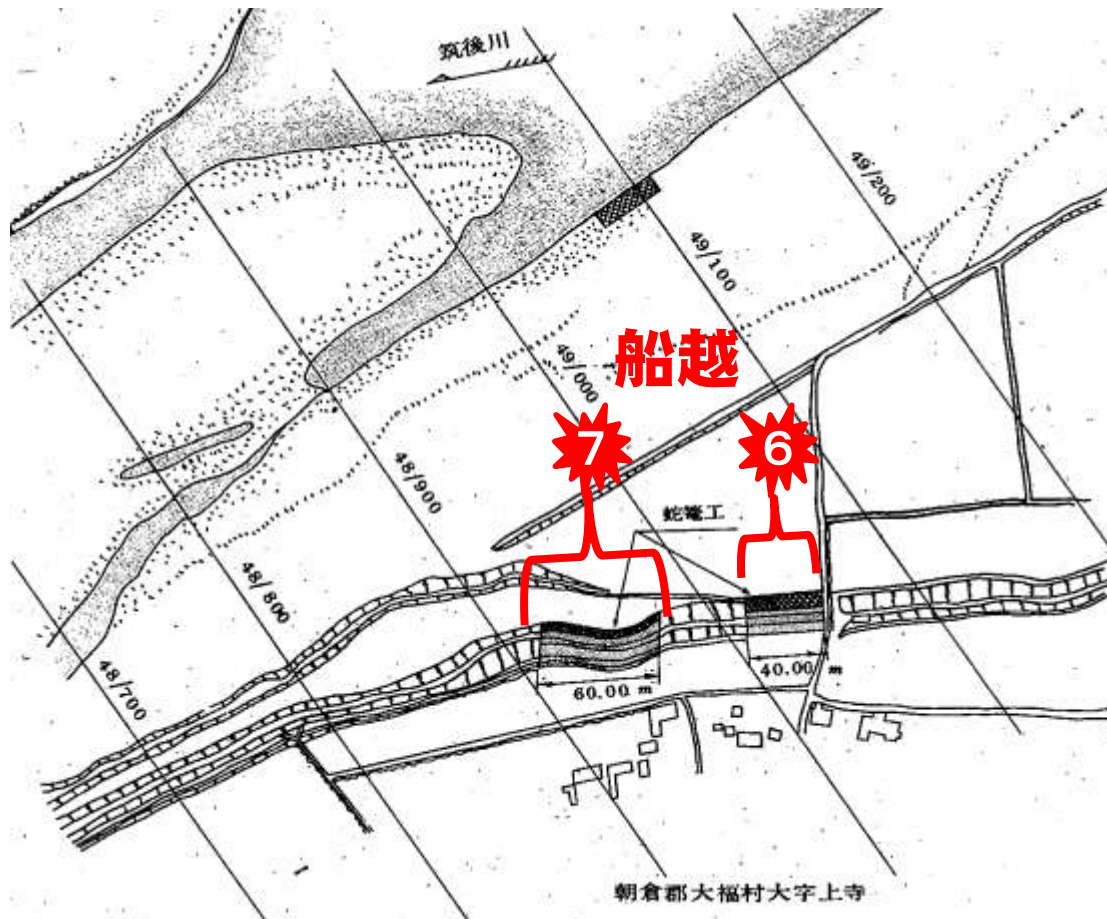
# 破堤箇所(その2) (48k~51k)

- ◆破堤延長 600m 竣工年 S21.3打切竣工
- ◆法面玉石空張り、法先根固工有り
- ◆破堤原因 上流氾濫水による川裏堤脚洗掘  
→ 裏法崩壊、堤体飽水による緩み  
元橋梁アバットの根が洗掘



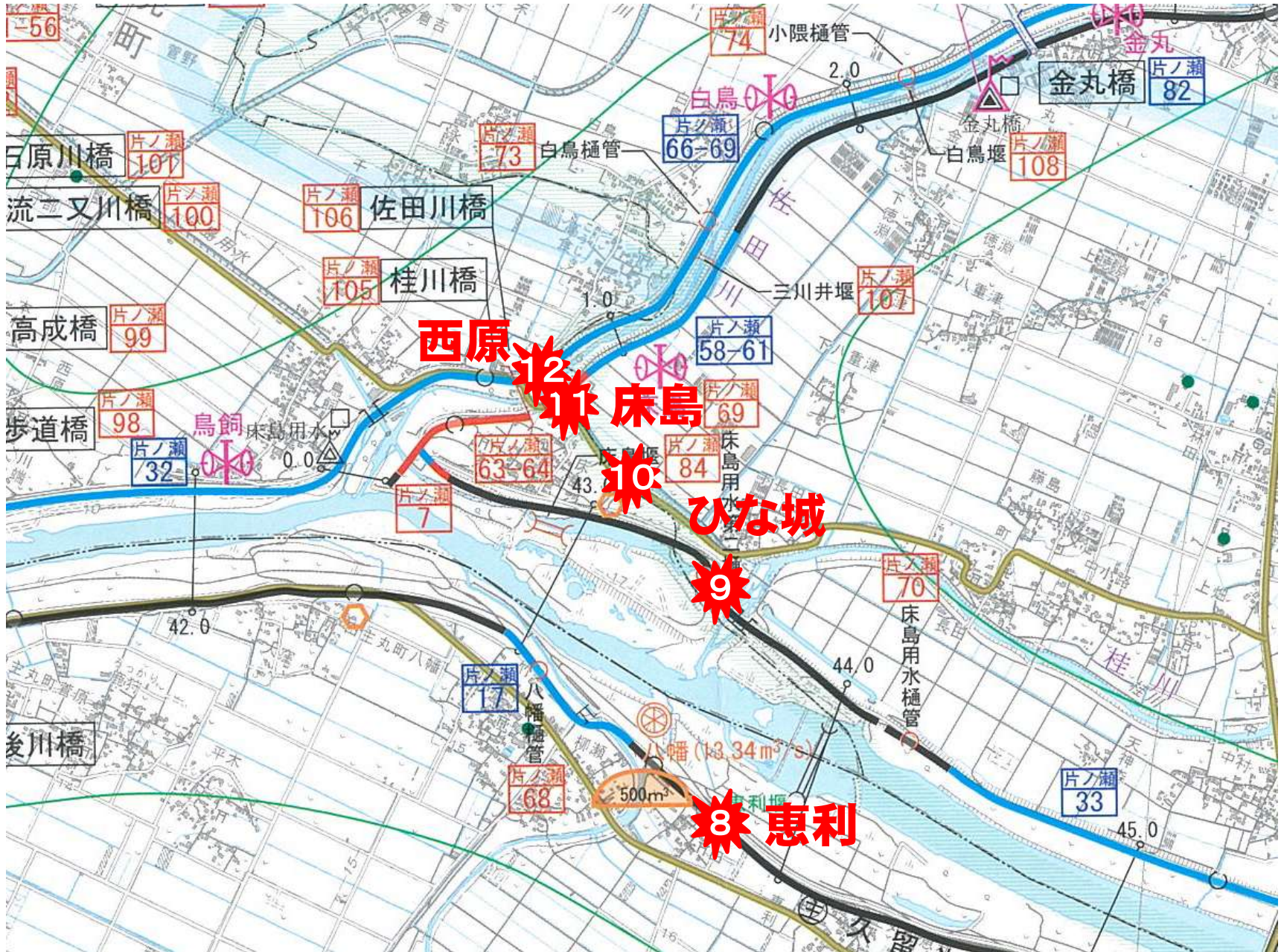
# 破堤箇所(その2) (48k~51k) ❸❹

- ◆破堤延長 100m 竣工年 不明(明治年代)
- ◆旧堤(控堤)、樹木叢生
- ◆破堤原因 越水

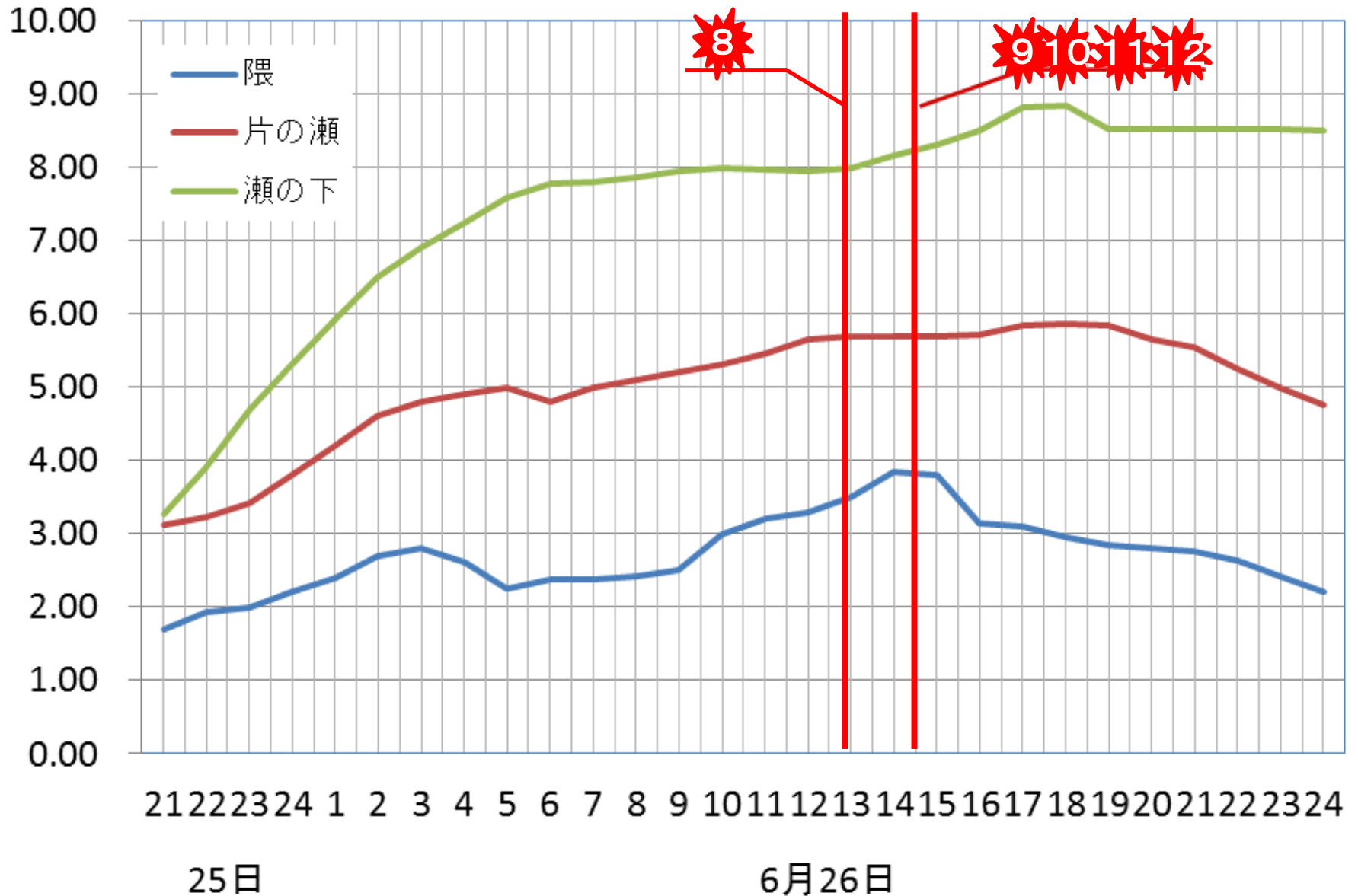




# 破堤箇所(その3) (42k~44k)

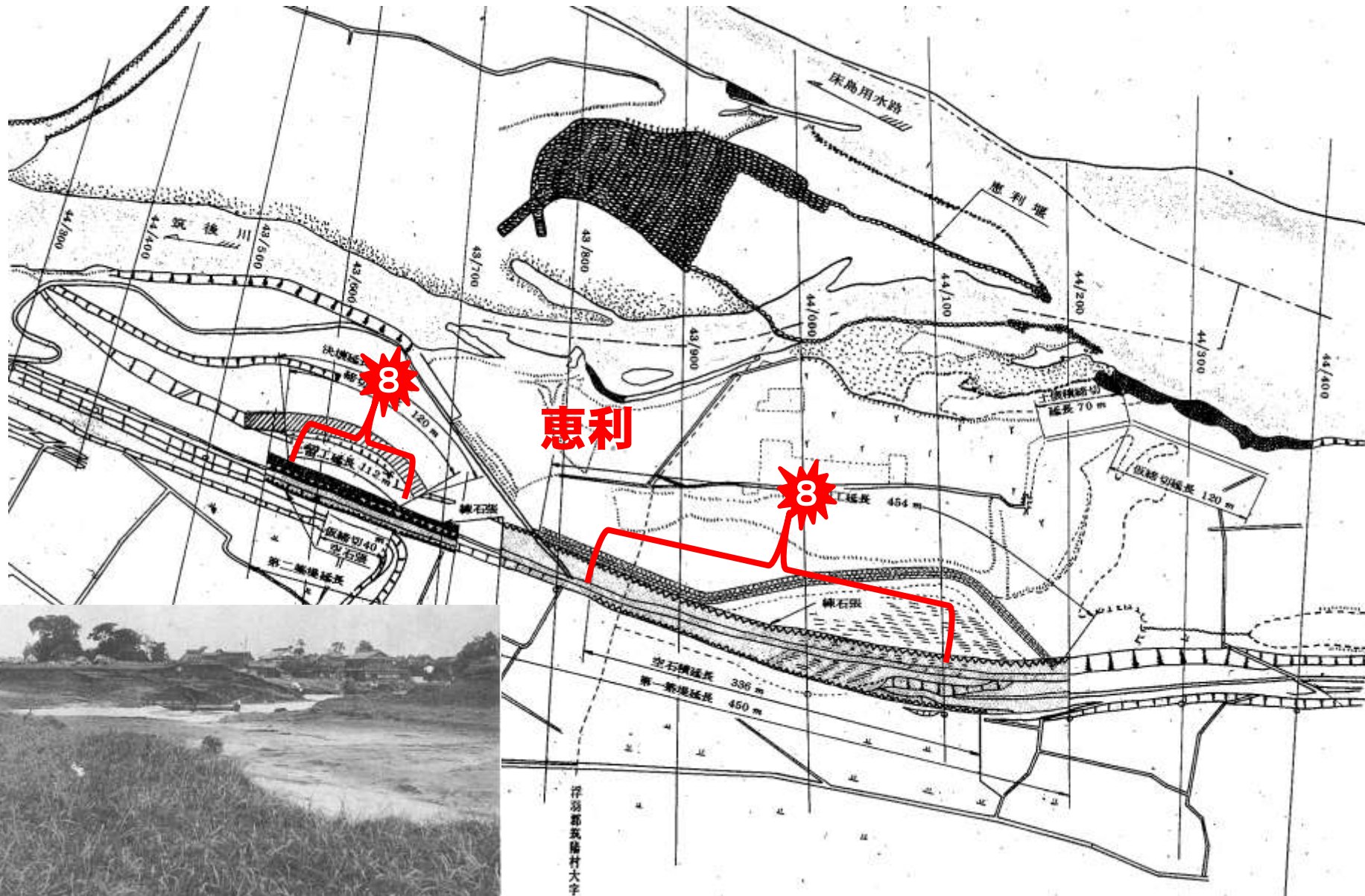


# 破堤時刻(その3) (42k~44k)



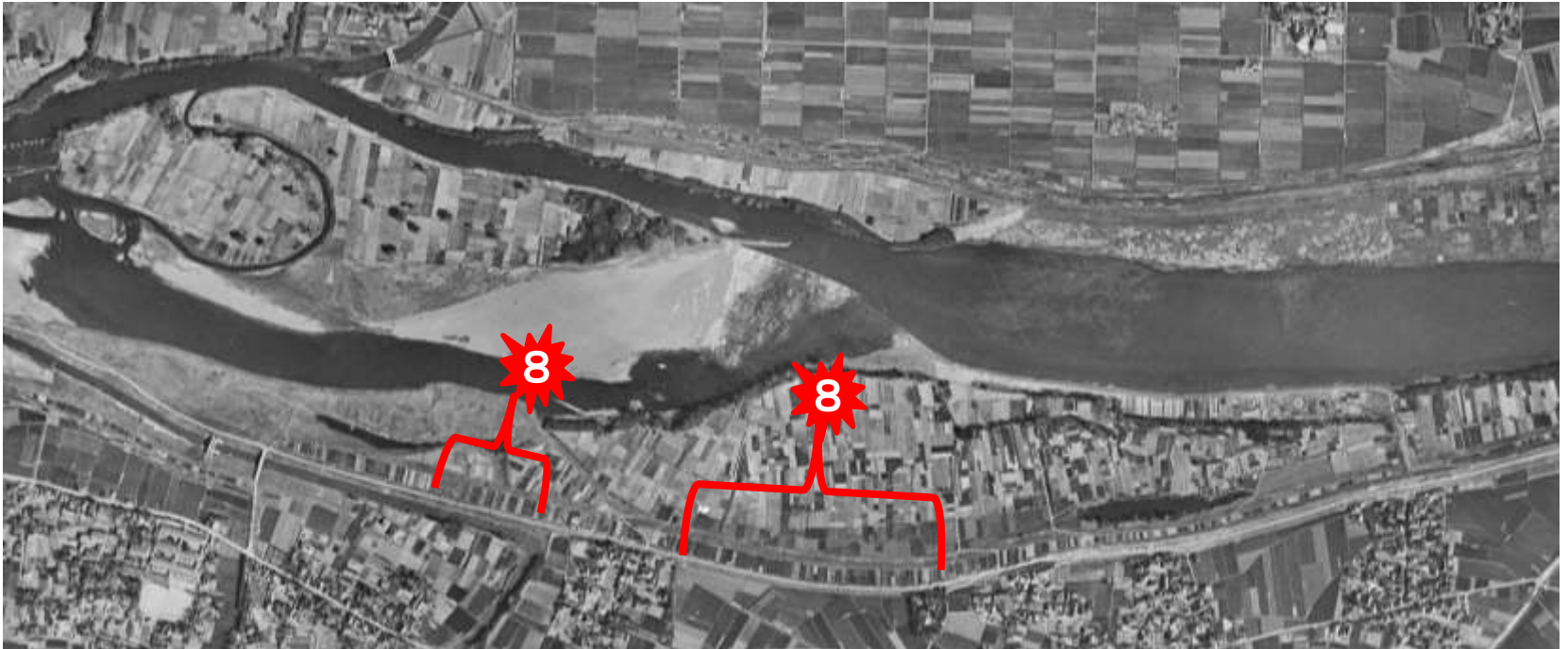


# 破堤箇所(その3) (42k~44k) ⑧



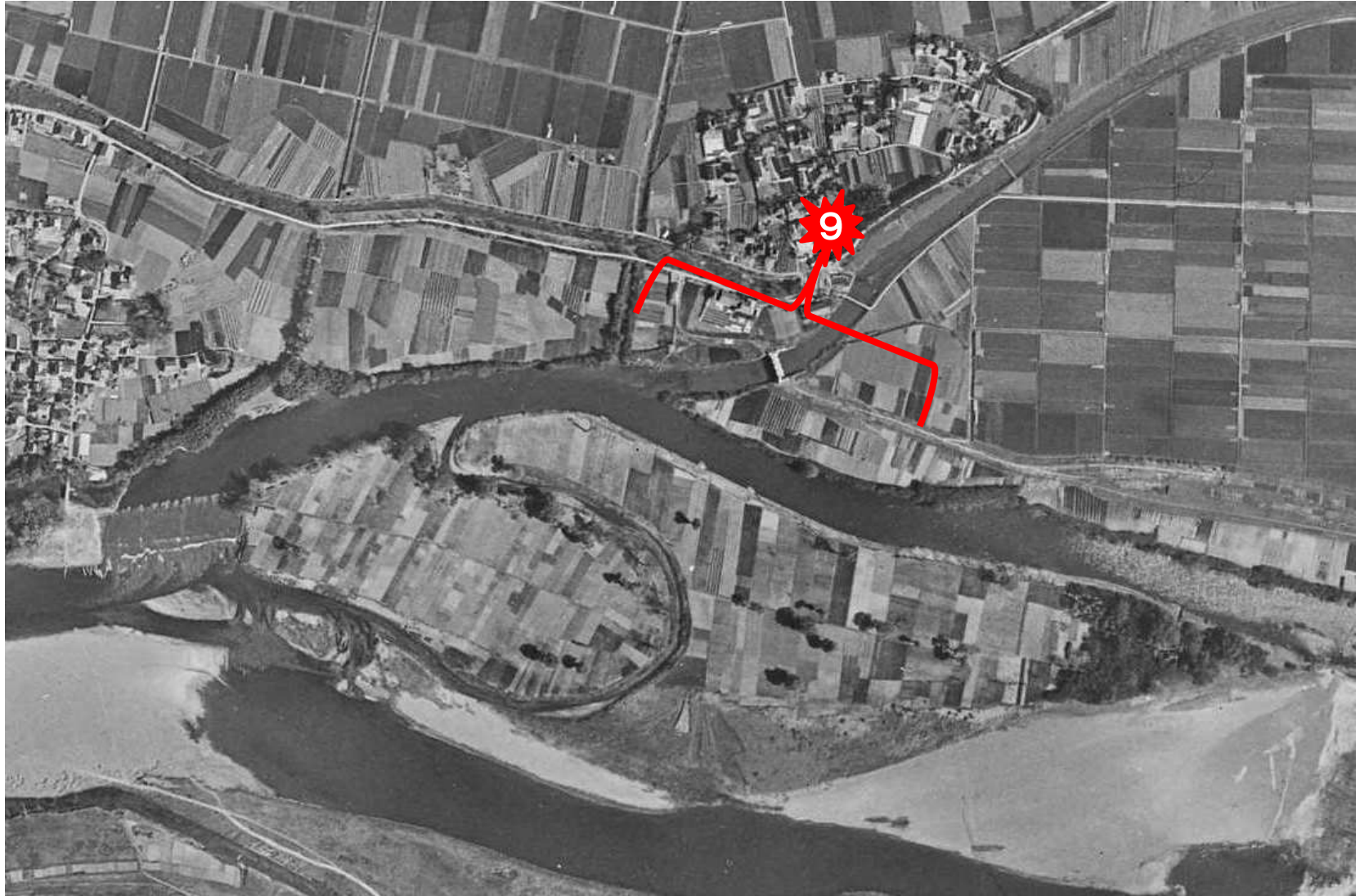
## 破堤箇所(その3) (42k~44k)

- ◆破堤延長 (上流)450m (下流)52m  
竣工年 未竣工
- ◆(上流)高さ不足、川裏法面空石積  
(下流)高さ不足、川裏堤脚に古川
- ◆破堤原因 (上流)越水、恵利堰の流向  
(下流)越水、上流氾濫水による緩み





# 破堤箇所(その3) (42k~44k)

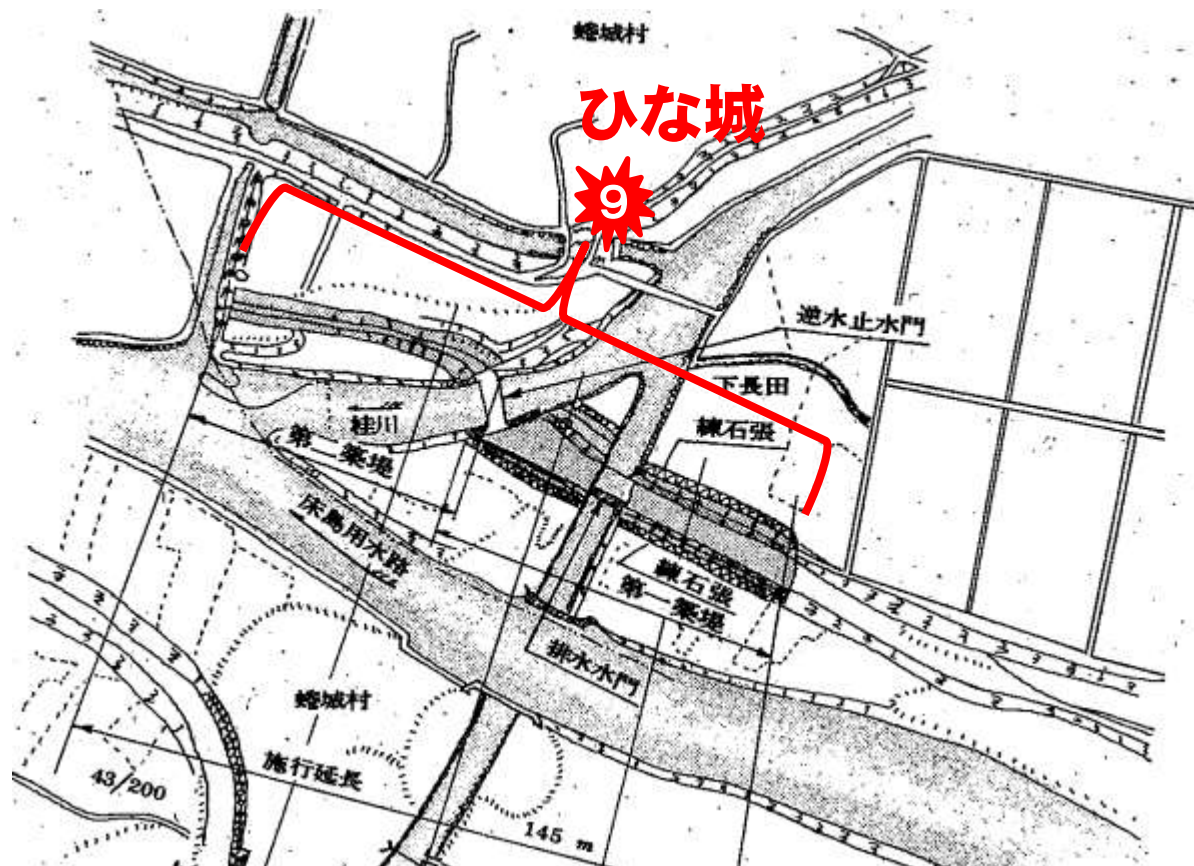


# 破堤箇所(その3) (42k~44k)

◆破堤延長 140m 竣工年 未竣工

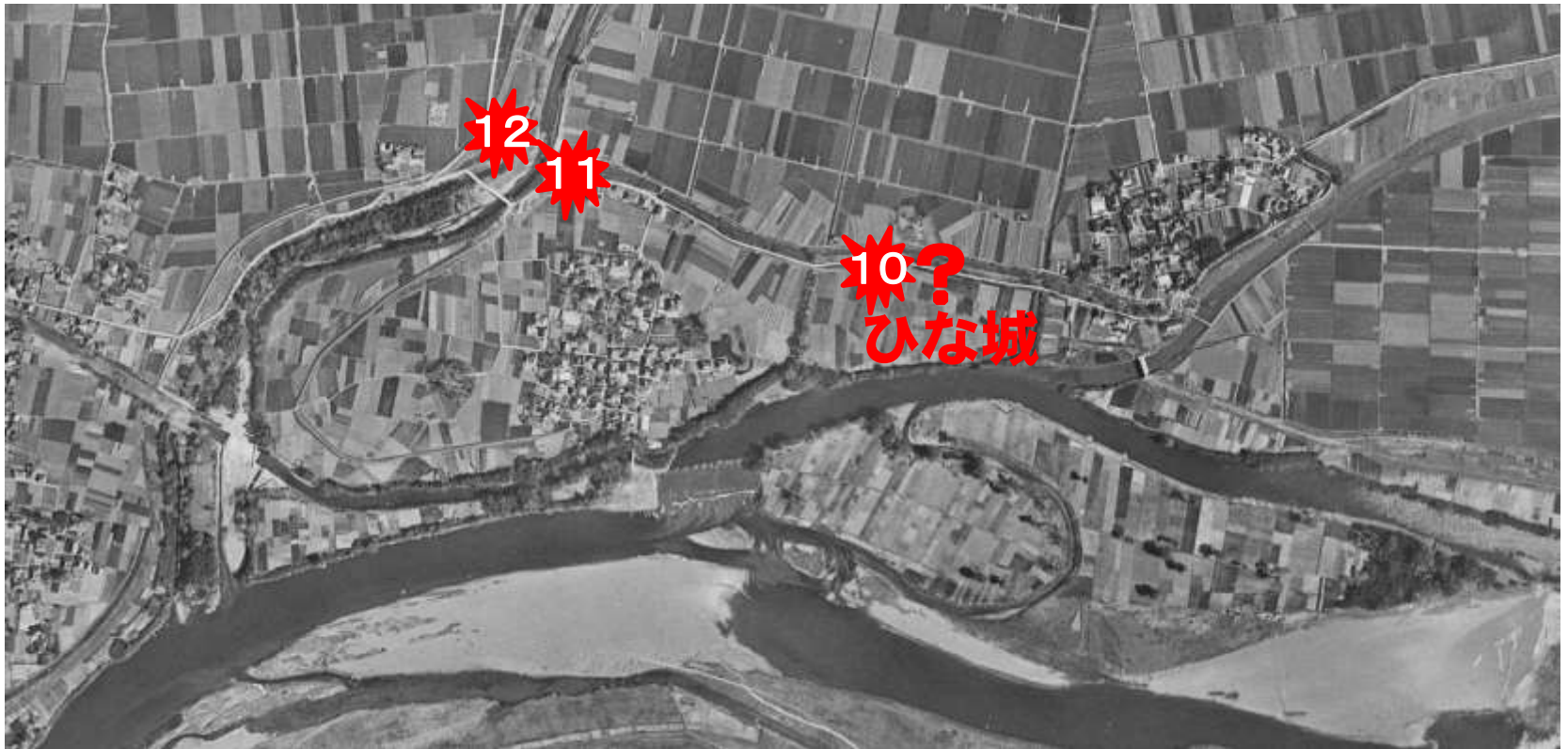
◆土羽打済み

◆破堤原因 桂川水門下手からの本川の越水  
14時過ぎから朝倉破堤⑤の内水が越水



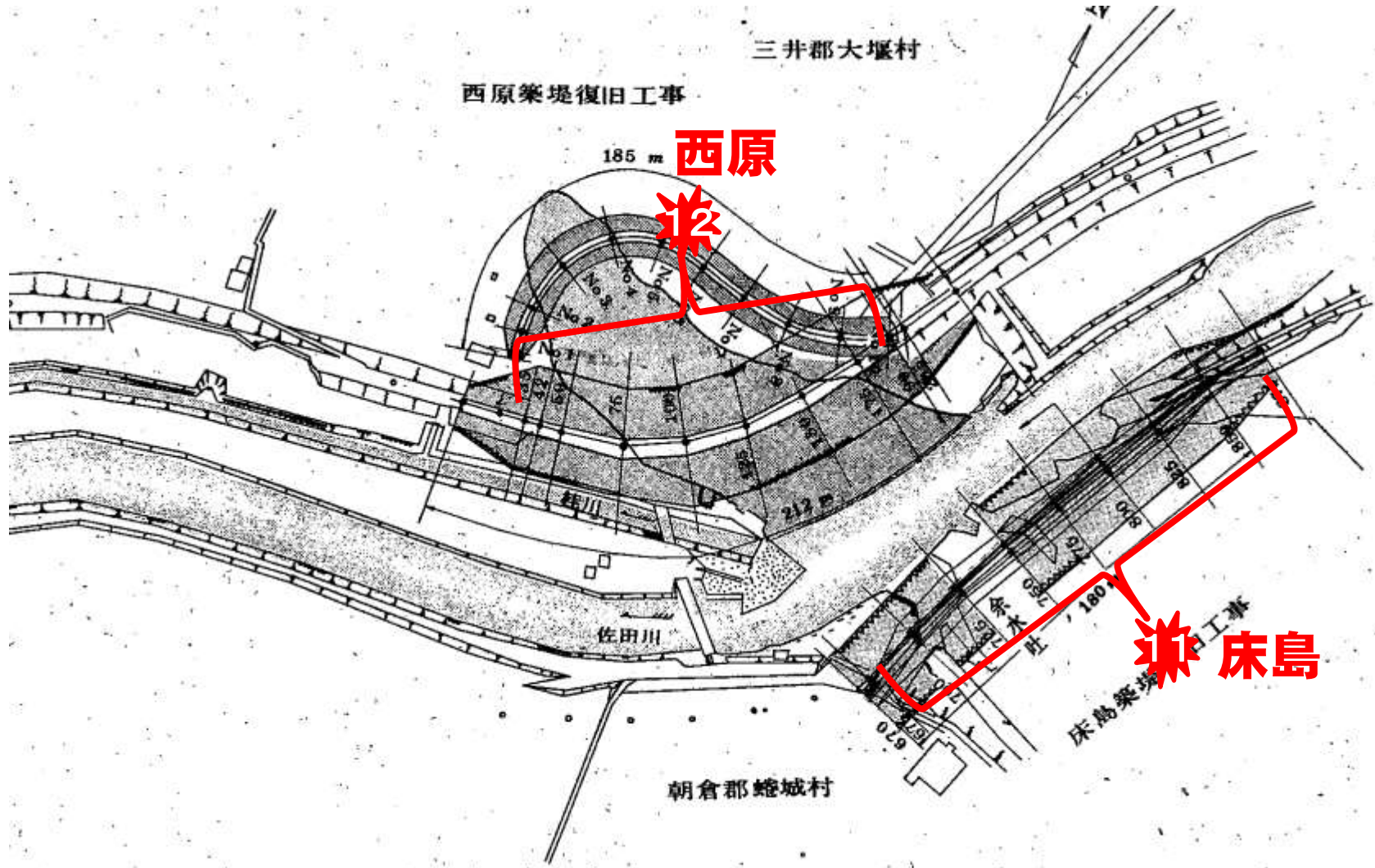
## 破堤箇所(その3) (42k~44k)

- ◆破堤延長 不明 竣工年 未竣工
- ◆計画高水位までの土捲出し
- ◆破堤原因 上流からの氾濫水が堤外に越水





# 破堤箇所(その3) (42k~44k) 赤



破堤箇所(その3) (42k~44k) ~~※※~~

◆破堤延長 ⑪180m

竣工年 未竣工

⑫212m

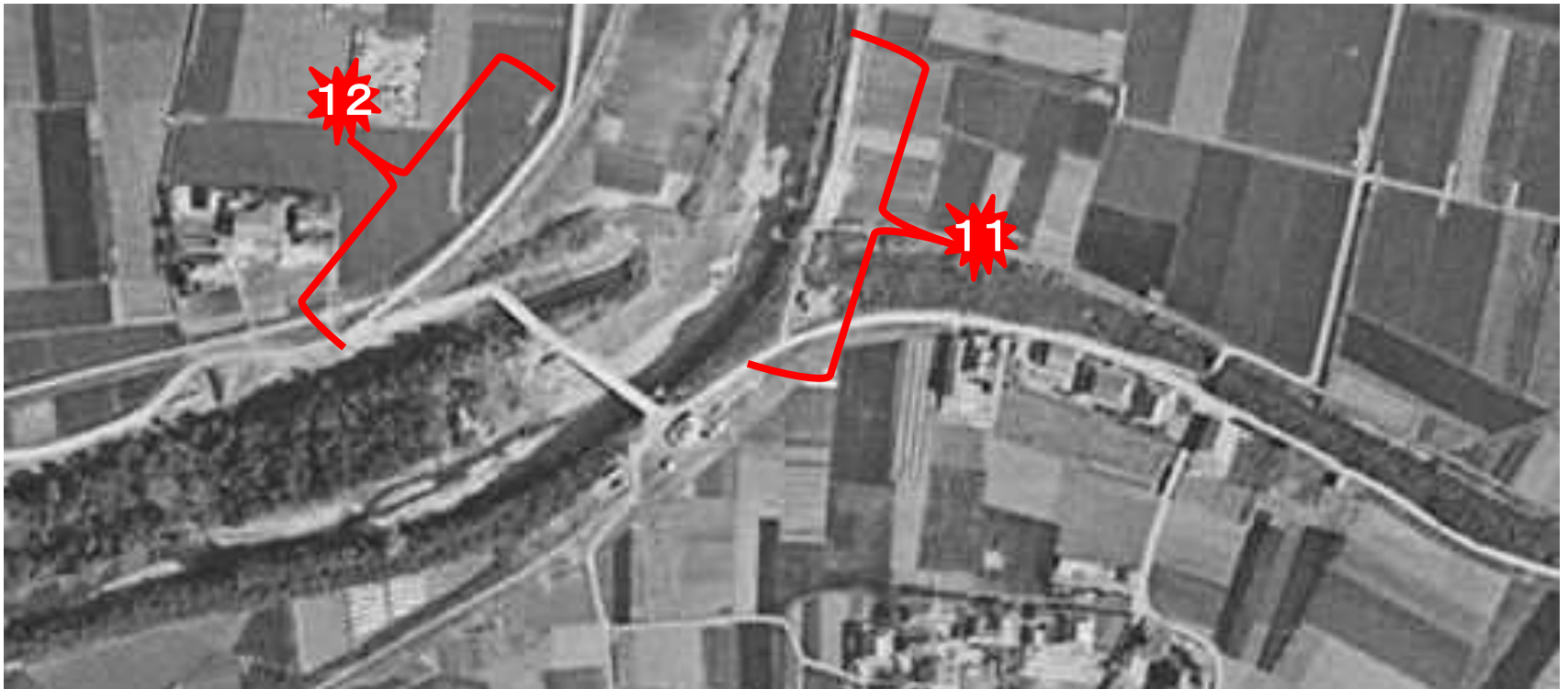
竣工年 S27.9

◆⑪高さ不足(余水吐)

⑫概成

◆破堤原因 ⑪朝倉破堤⑤の氾濫水による越水

⑫内水の激突



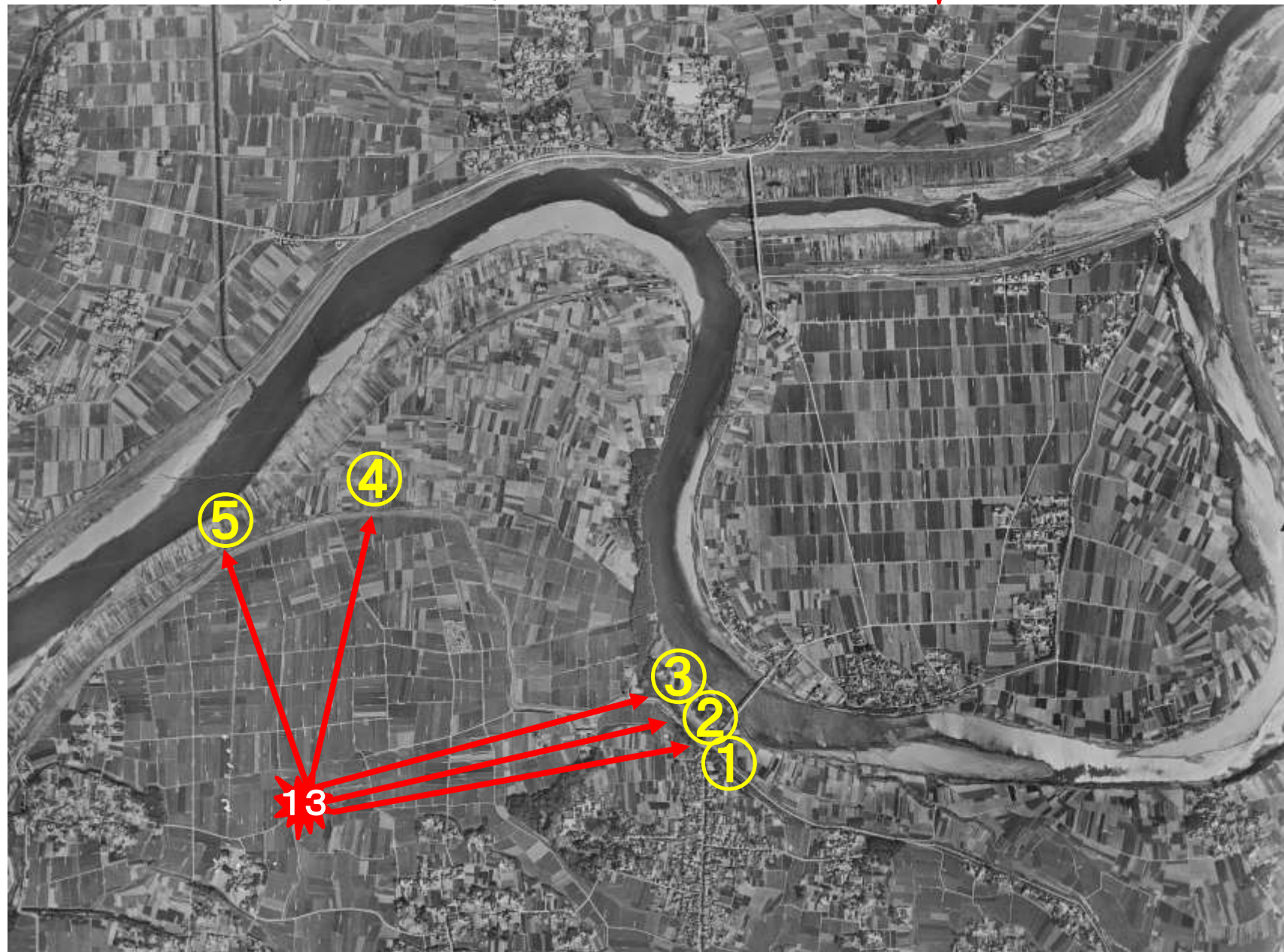


# 破堤箇所(その4) (巨瀬川)

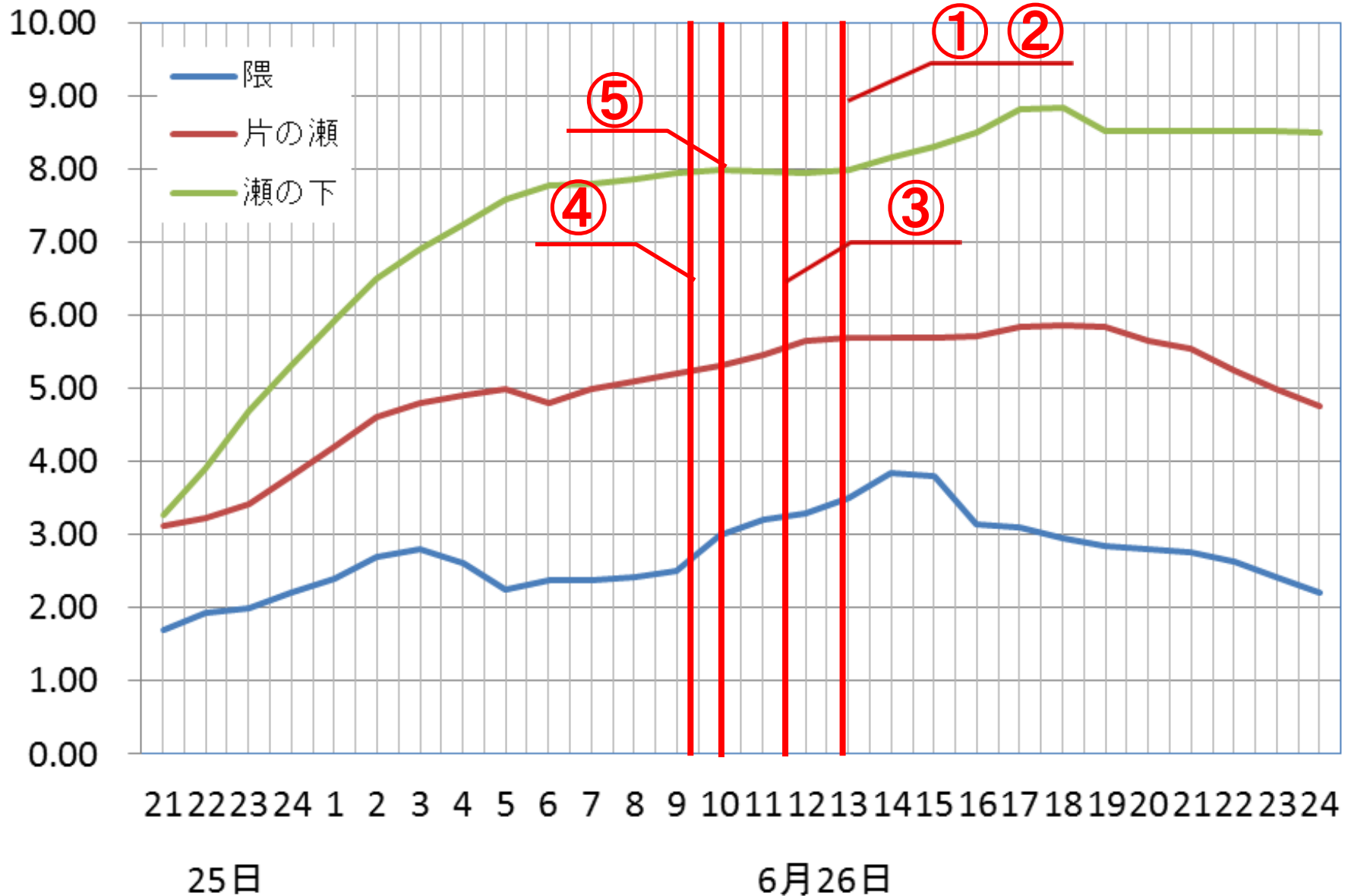




# 破堤箇所(その4) (巨瀬川)

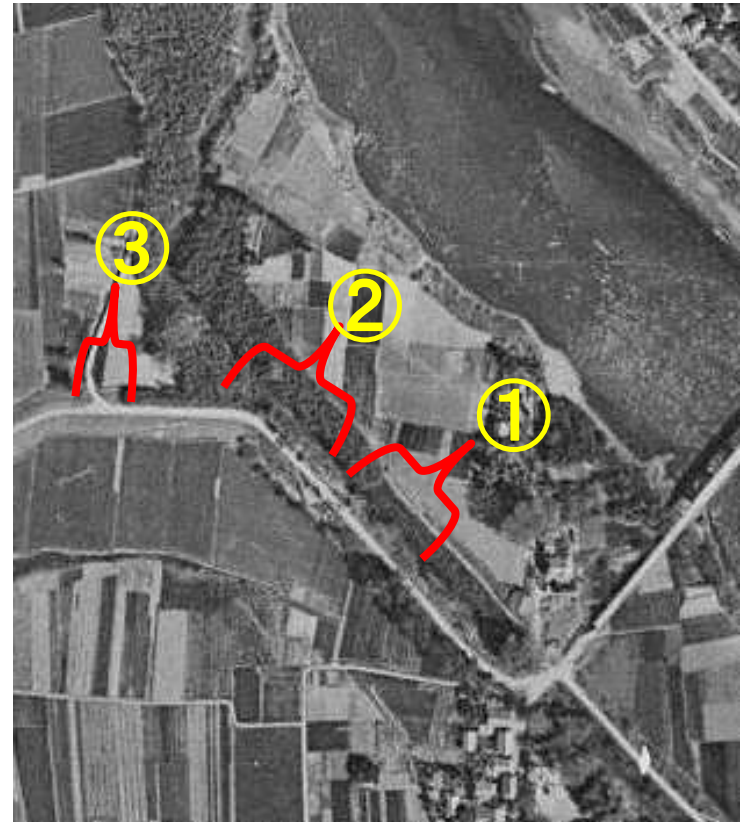
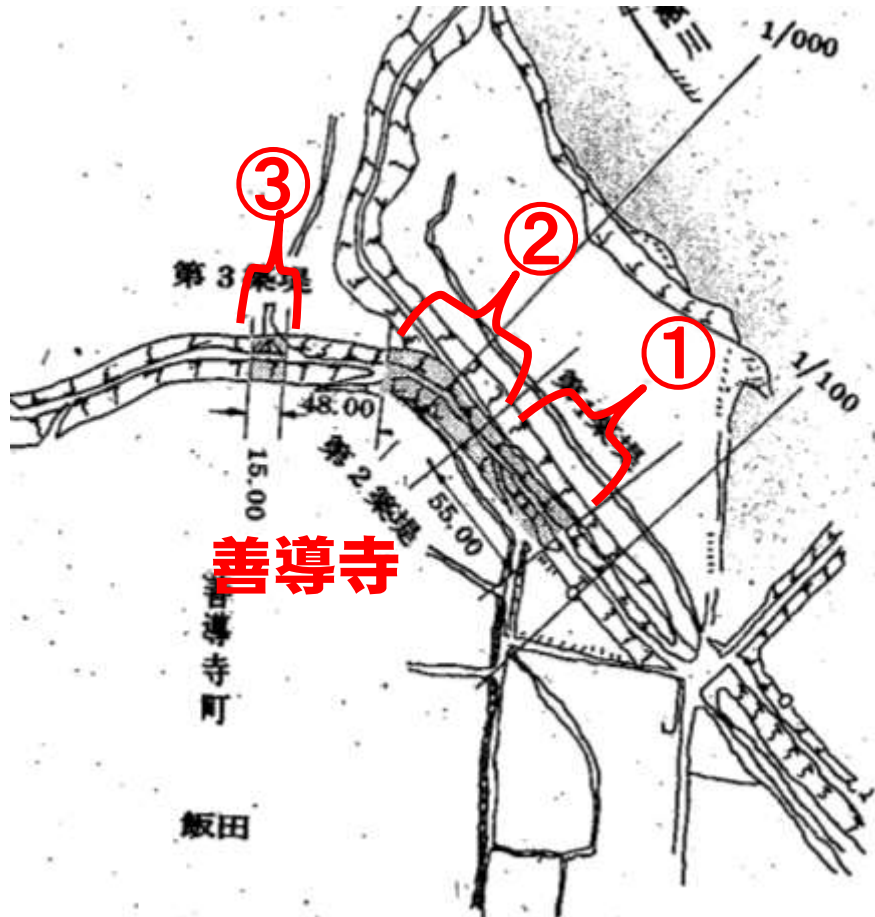


# 破堤時刻(その4) (巨瀬川)



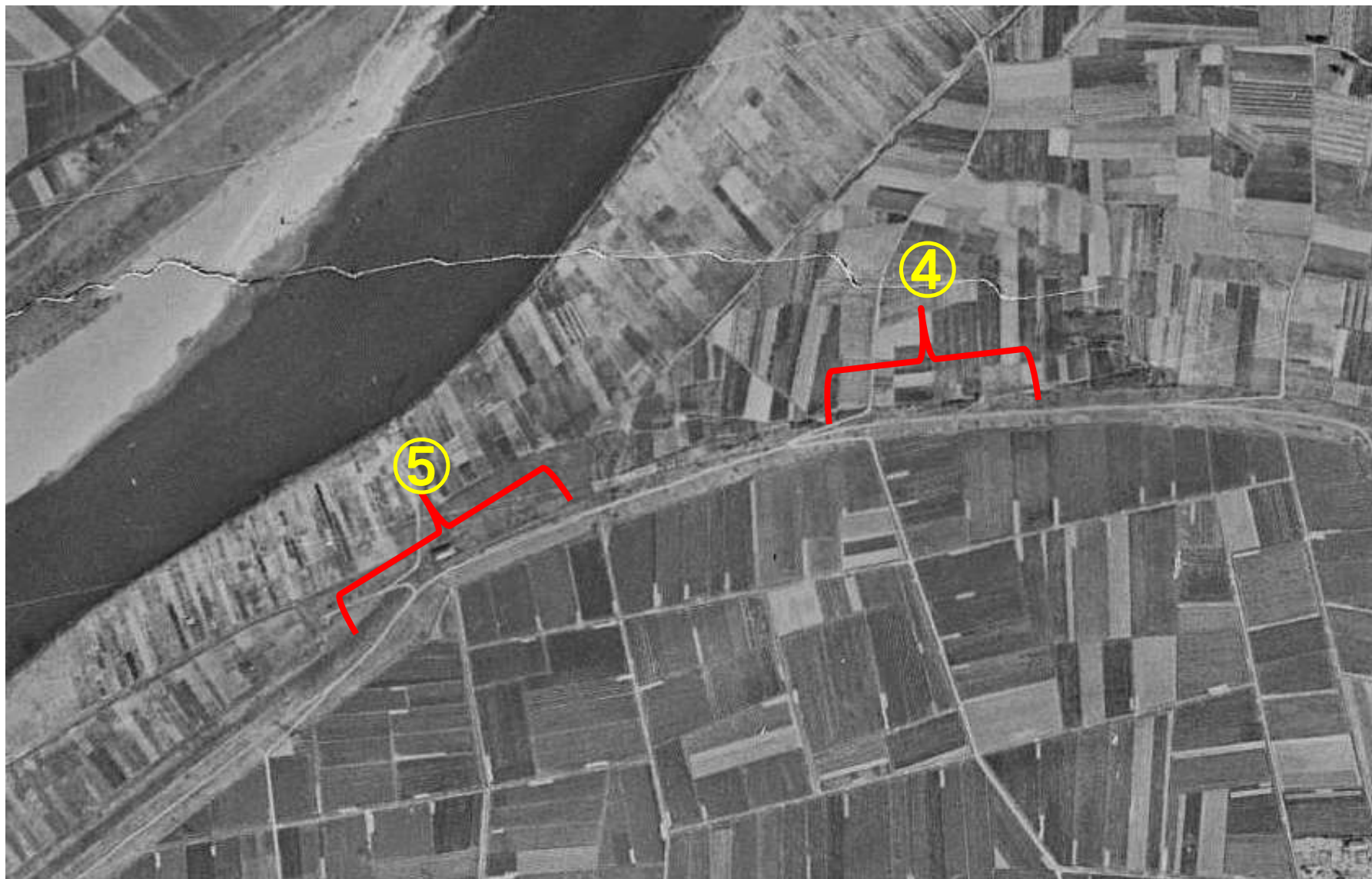
# 破堤箇所(その4) (巨瀬川) ①②③

- ◆破堤延長 433m(5カ所計) 竣工年 未竣工
- ◆①②は樹木あり法勾配急、③は芝
- ◆破堤原因 ①②は越水、急な法勾配  
③は越水、前年に樋管工事





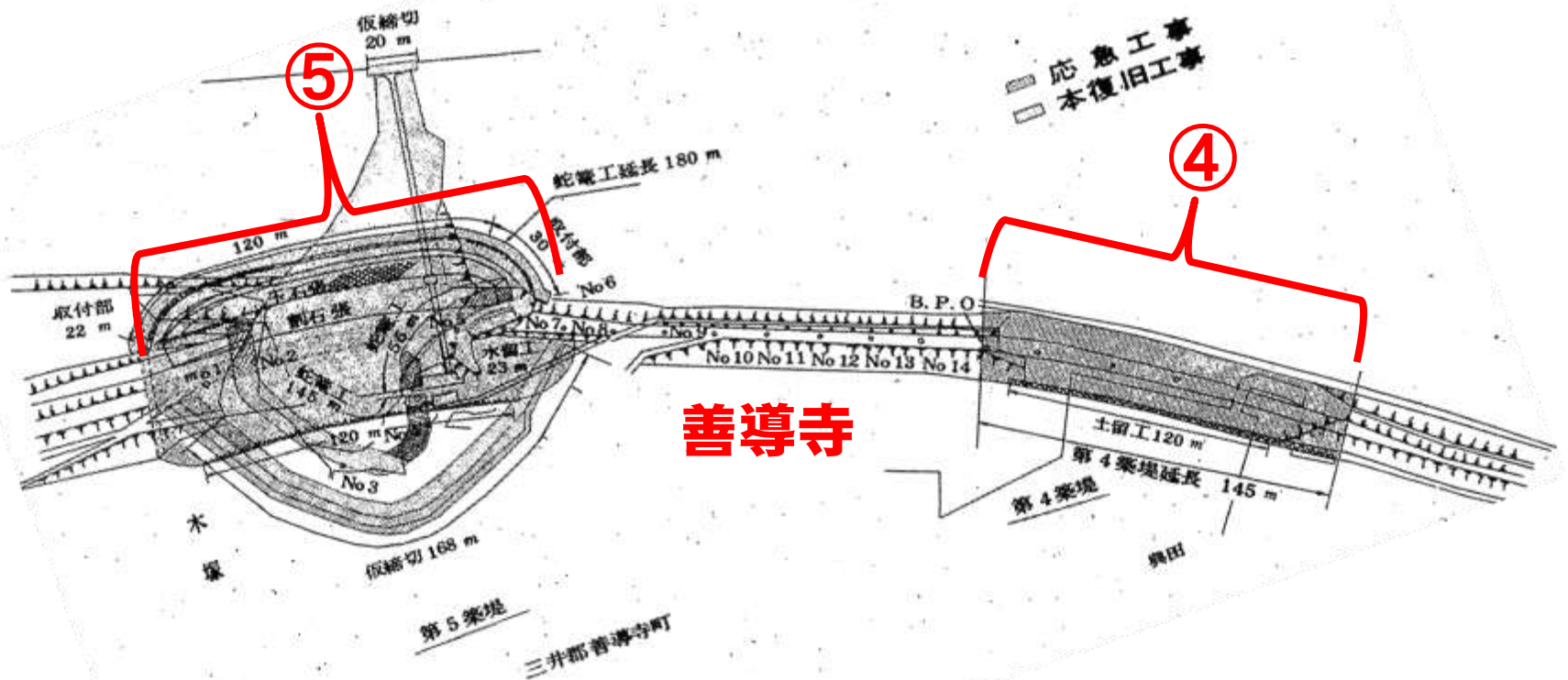
破堤箇所(その4) (巨瀬川) ❸ ④ ⑤





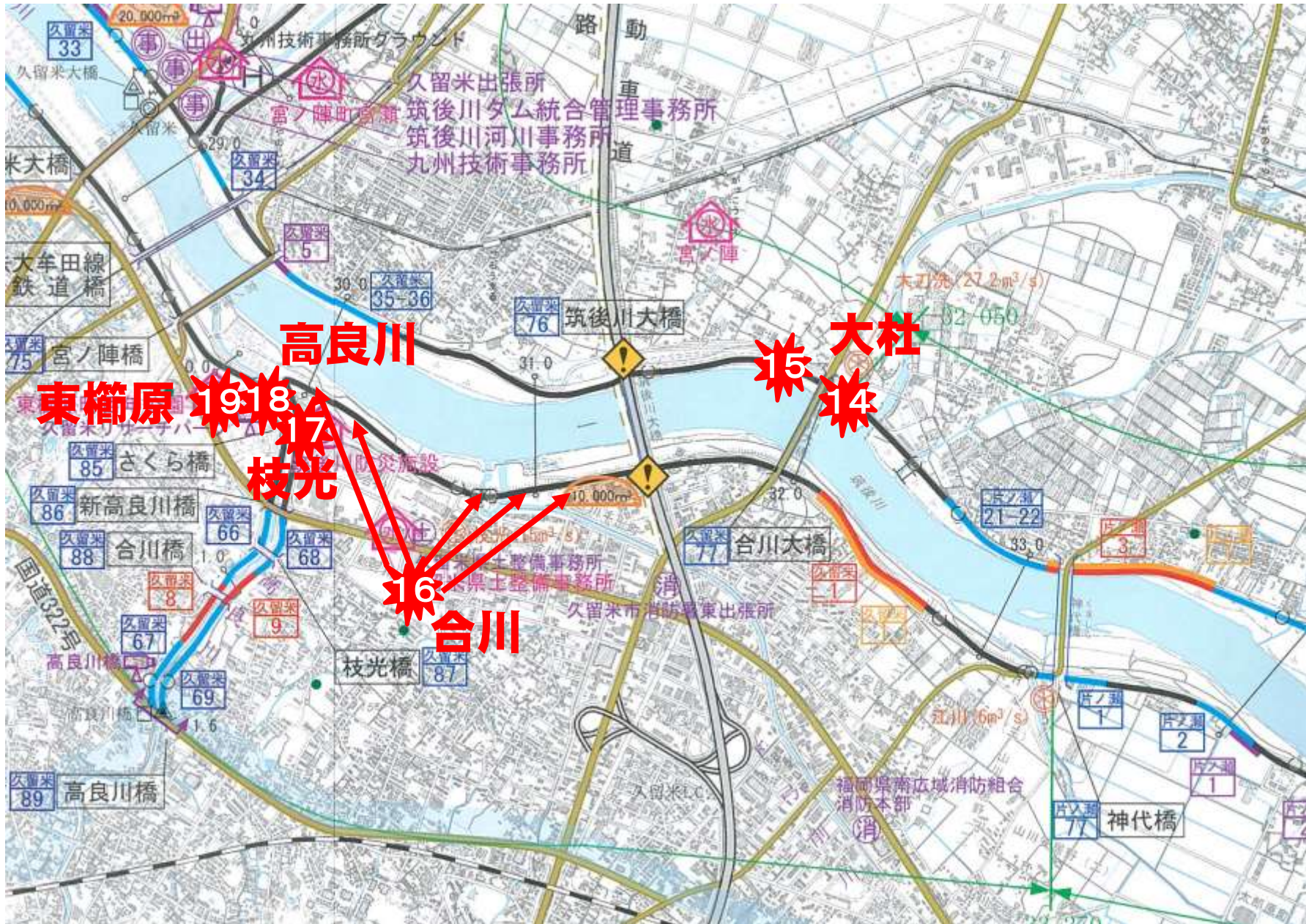
# 破堤箇所(その4) (巨瀬川) ❸ ❹ ❺

- ◆破堤延長 433m(5カ所計) 竣工年 未竣工
- ◆❹❺ともに芝密生
- ◆破堤原因 ❹は越水、川表高水敷の水路から逆流?  
❺は越水、前に沼地、破堤歴有り

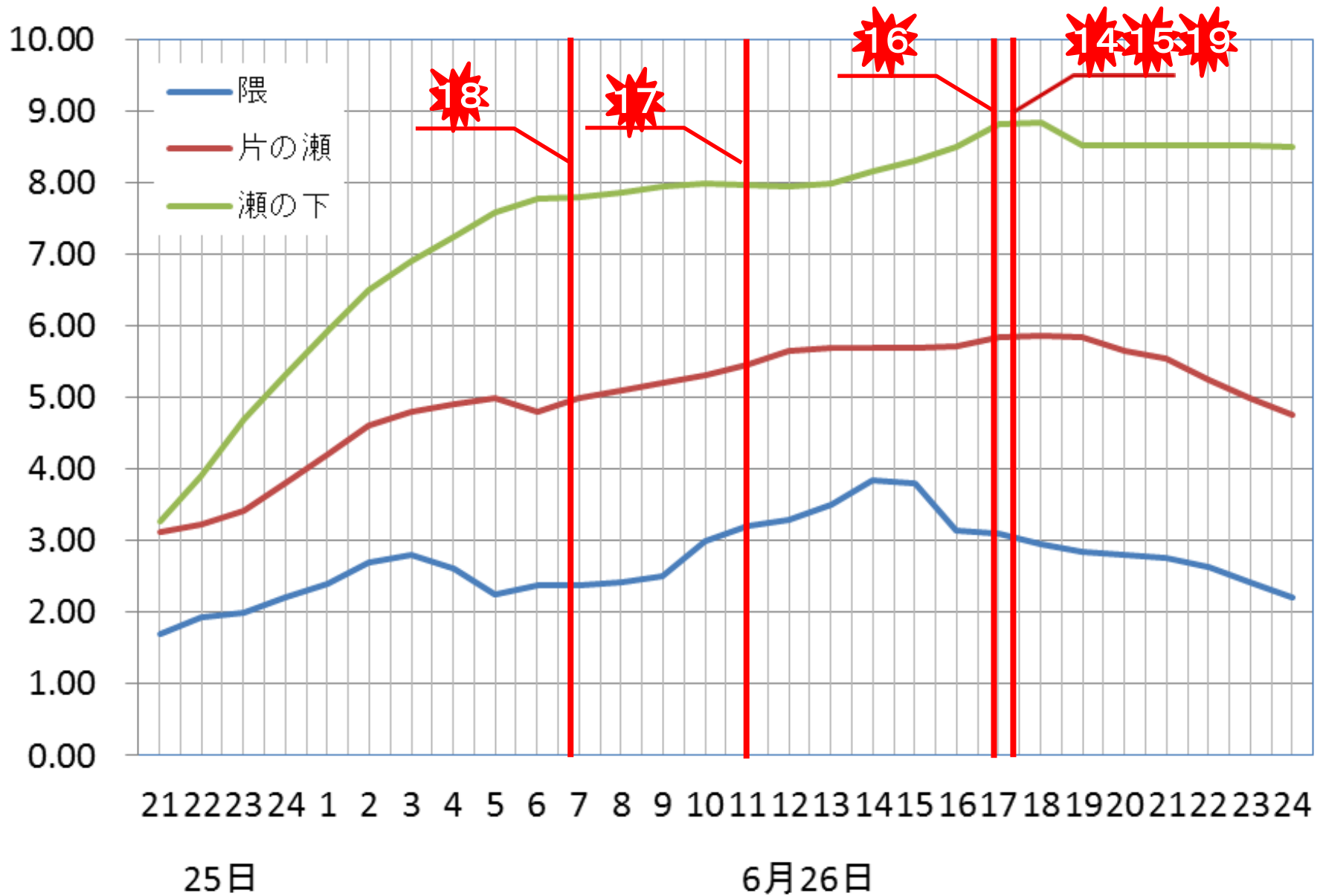




# 破堤箇所(その5) (29k~33k)



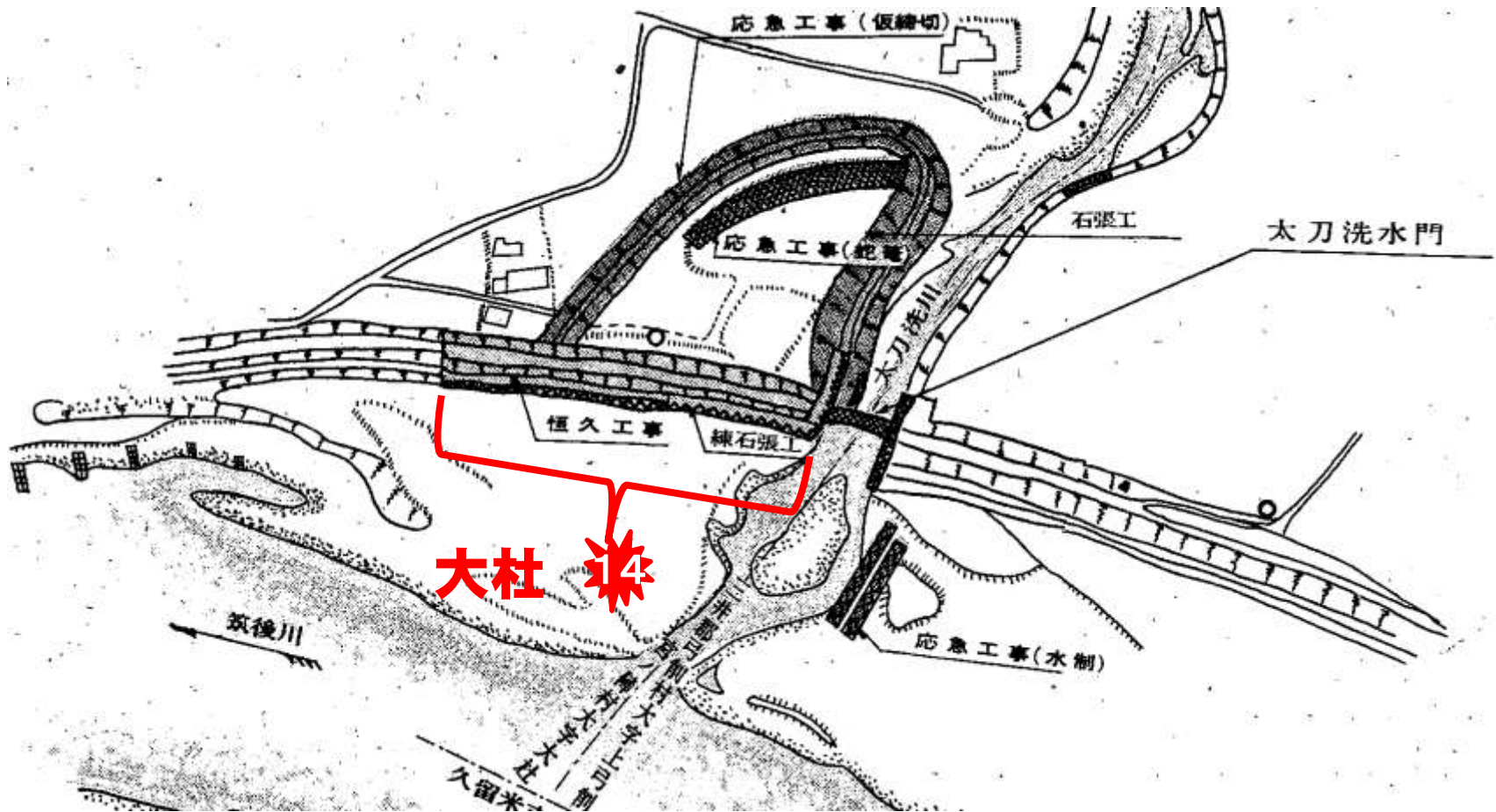
# 破堤時刻(その5) (29k~33k)





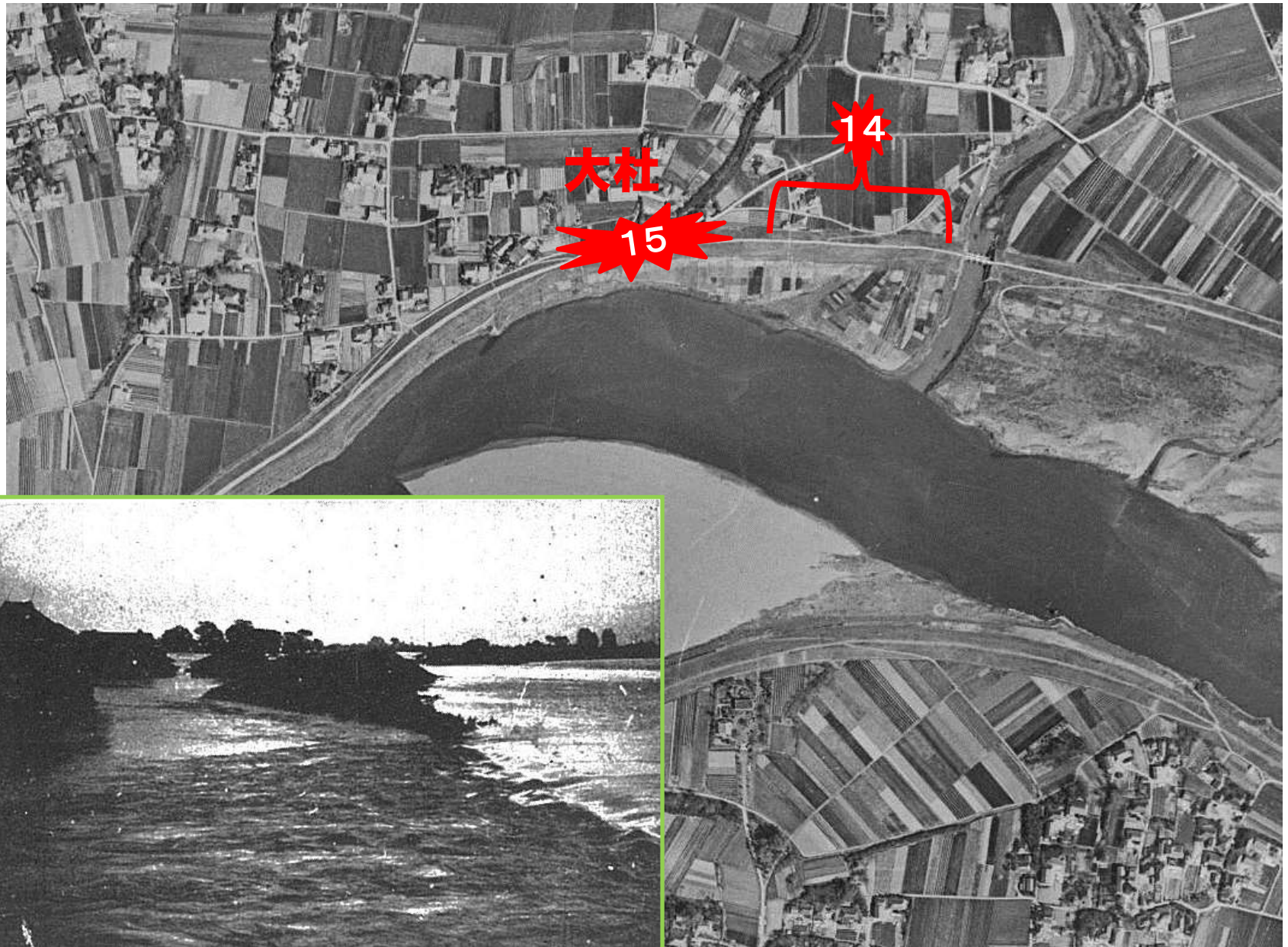
# 破堤箇所(その5) (29k~33k) ❶

- ◆破堤延長 240m 竣工年 S18.2
- ◆法面法先保護工無し、水衝部、漏水(旧川跡)
- ◆破堤原因 洗掘？



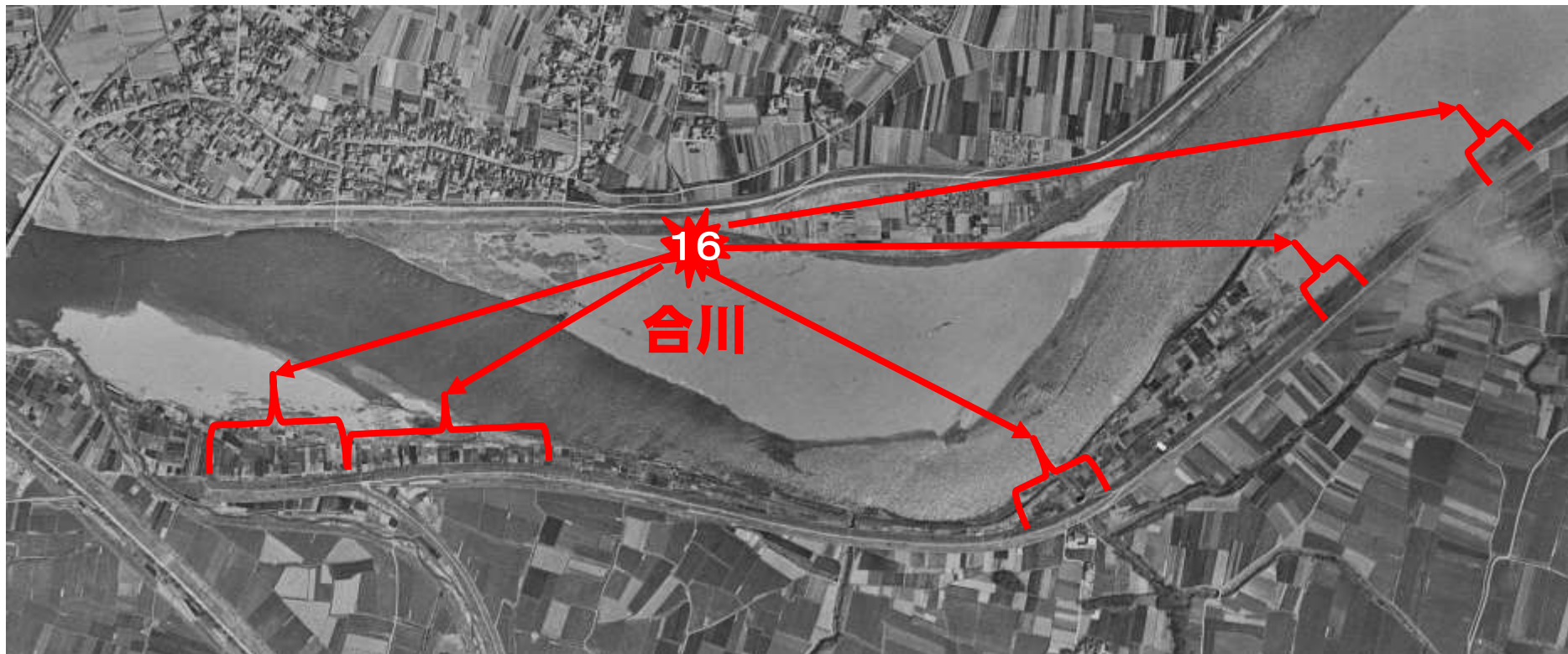


# 破堤箇所(その5) (29k~33k) 15



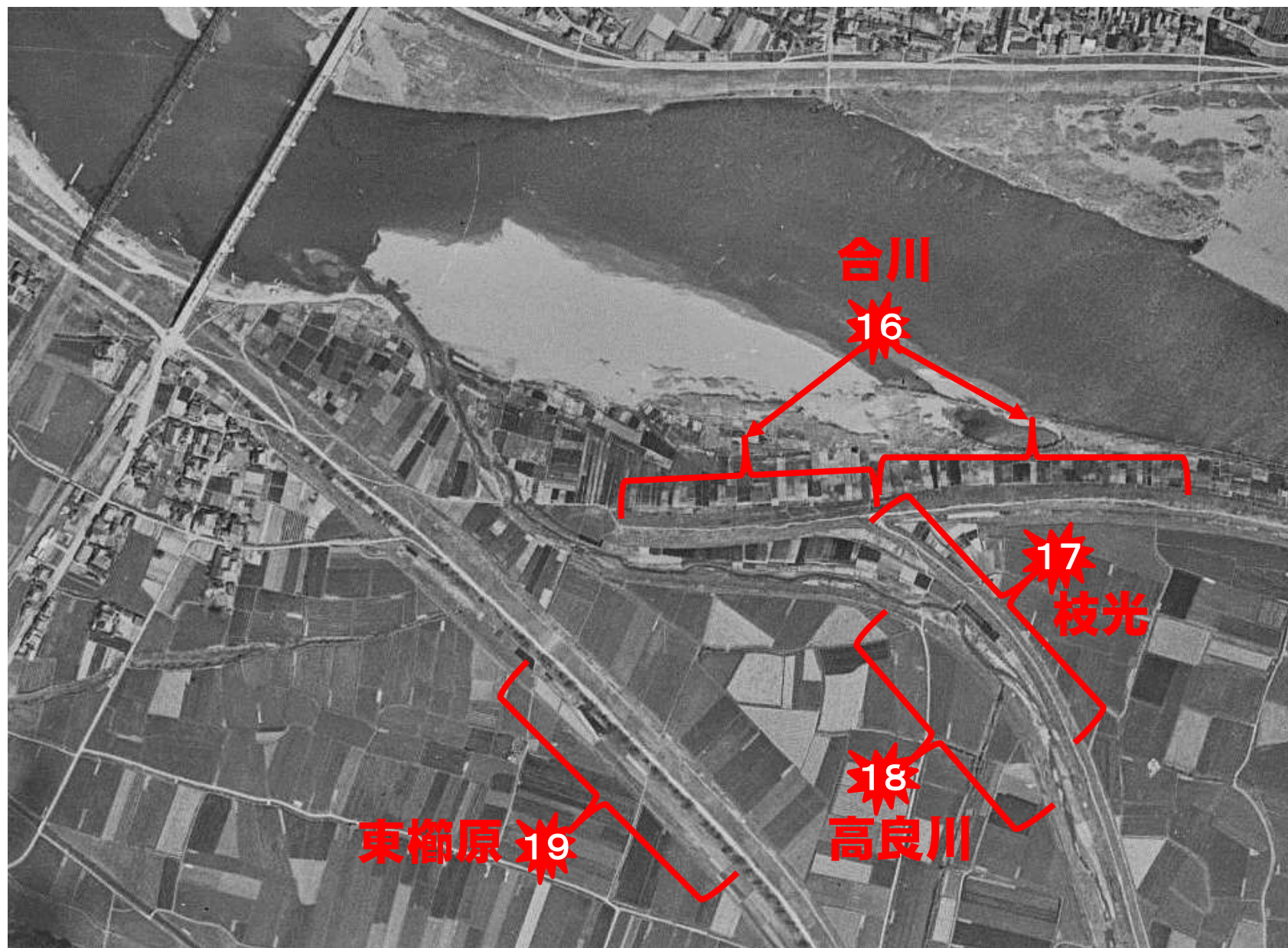
## 破堤箇所(その5) (29k~33k)

- ◆破堤延長 合計430m 竣工年 S19. 11
- ◆法面法先保護工無し、完成堤
- ◆破堤原因 善導寺⑬、恵利⑧の氾濫水による越水





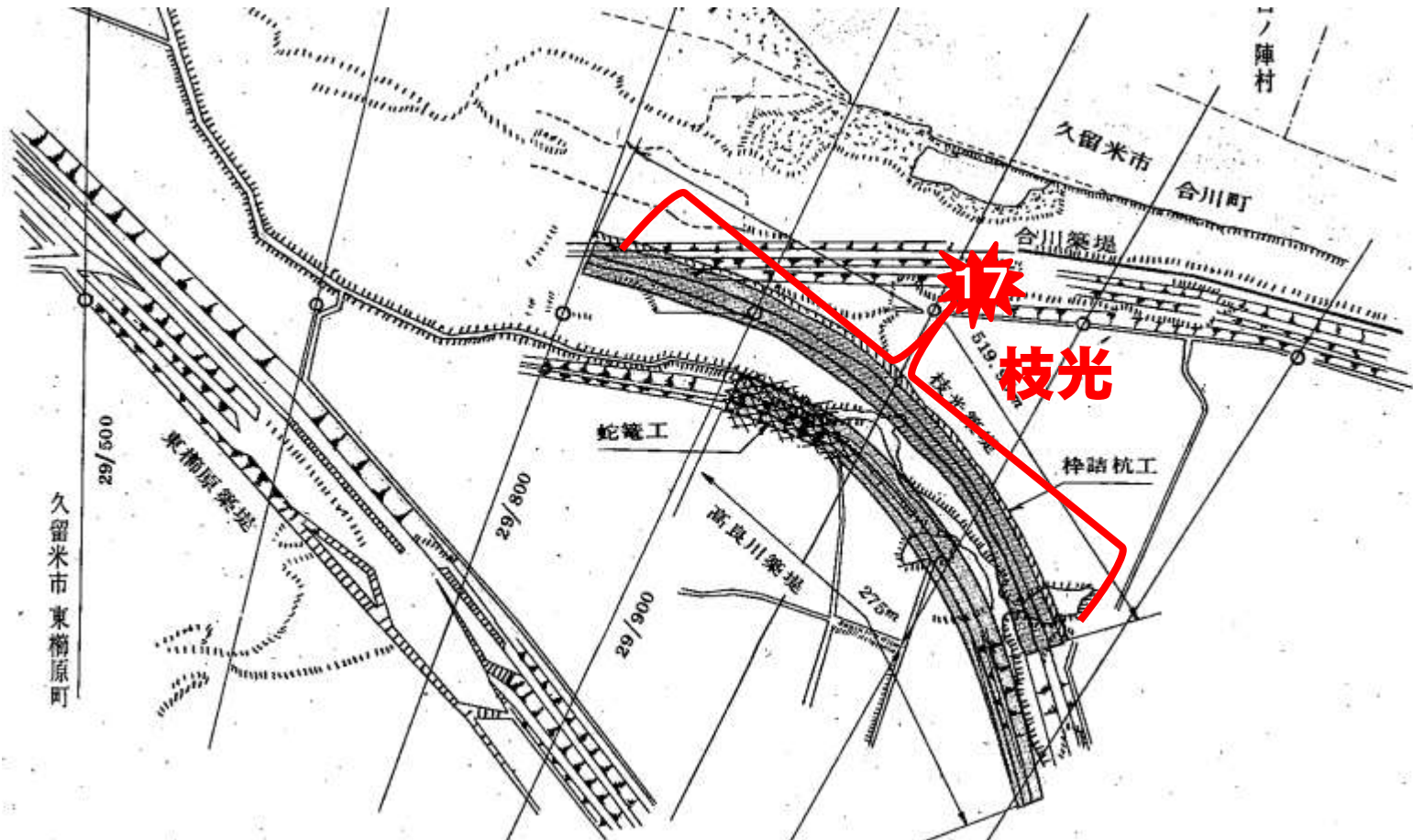
# 破堤箇所(その5) (29k~33k)





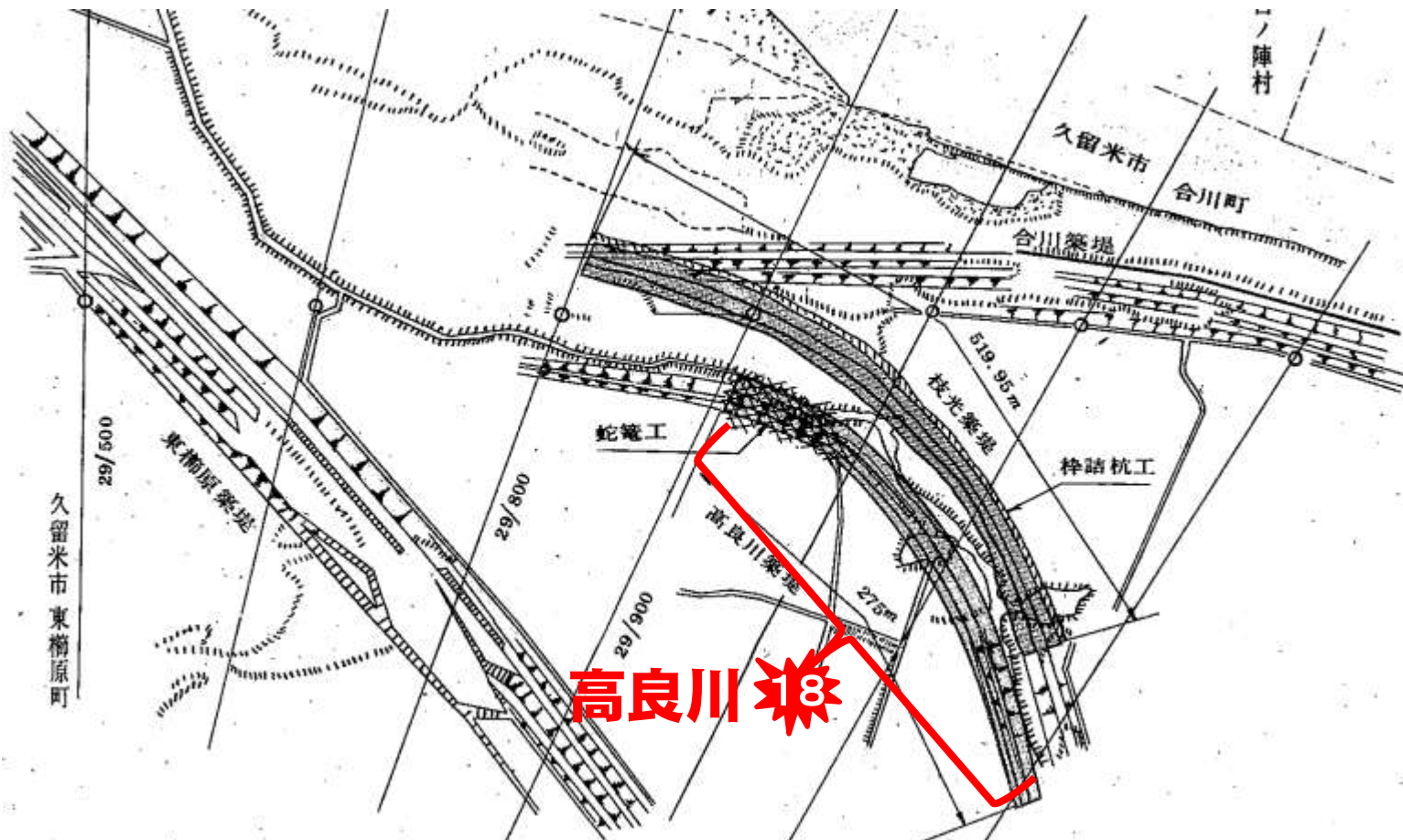
# 破堤箇所(その5) (29k~33k) **兼**

- ◆破堤延長 270m 竣工年 S19. 11
- ◆法面保護工無し
- ◆破堤原因 高良川自流の越水、本川バックで増破



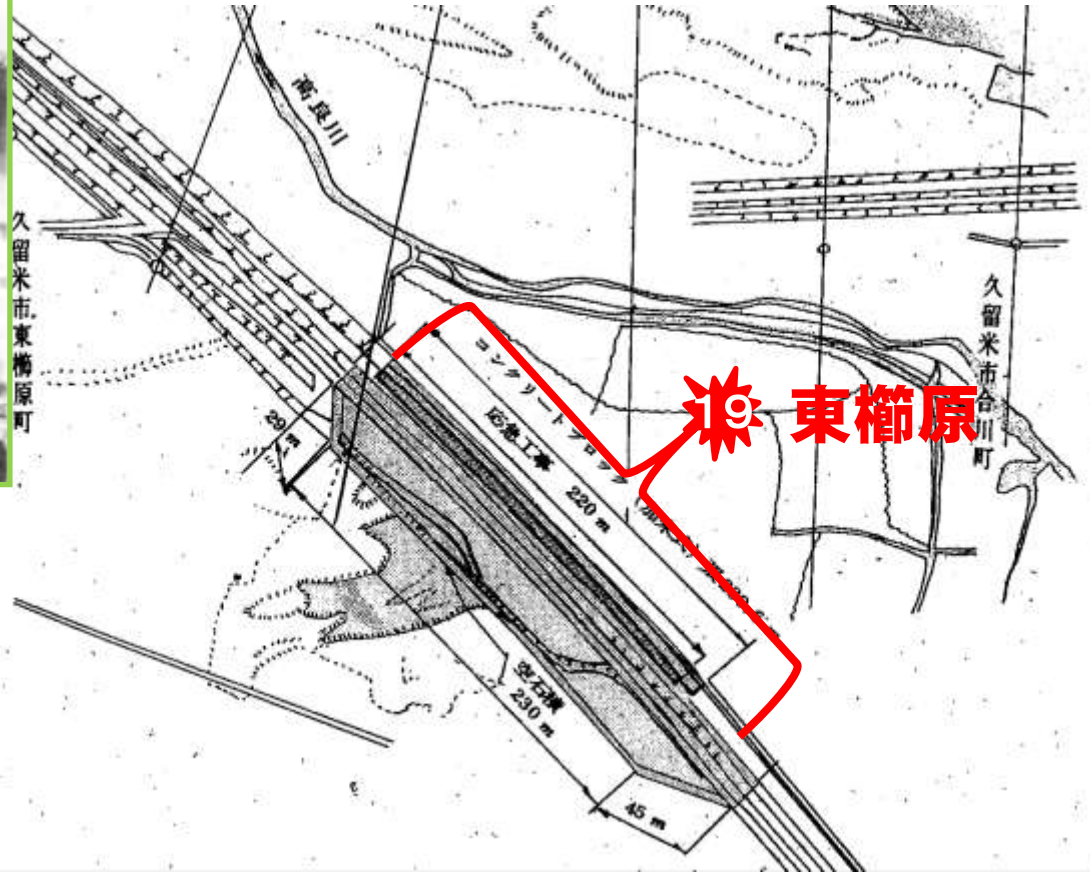
# 破堤箇所(その5) (29k~33k)

- ◆破堤延長 210m 竣工年 未竣工
- ◆高さ、断面不足
- ◆破堤原因 高良川自流の越水、本川バックで増破

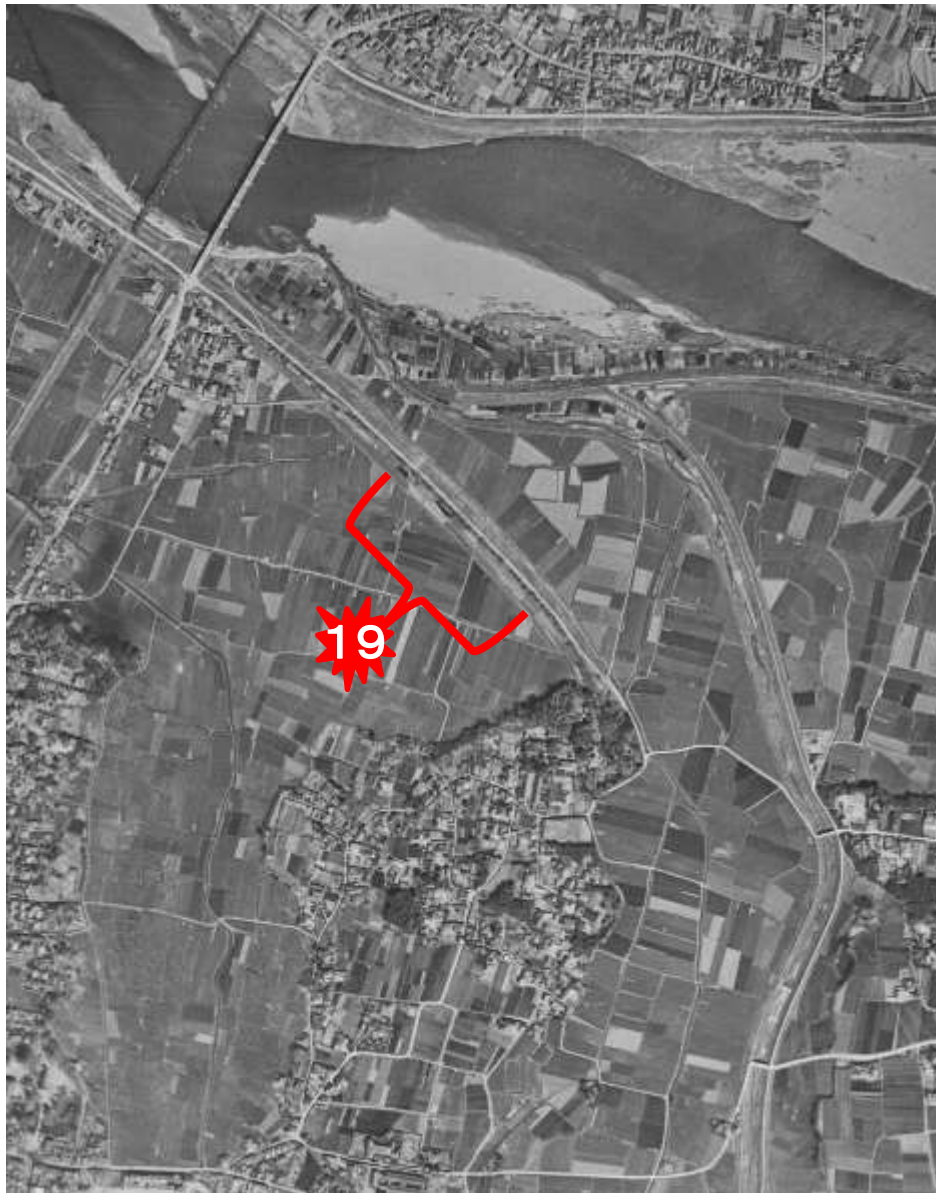


# 破堤箇所(その5) (29k~33k) ❸

- ◆破堤延長 180m 竣工年 S26. 12
- ◆昔からの堤防に裏小段を補強
- ◆破堤原因 善導寺⑬、恵利⑧の氾濫水による越水  
(+西鉄橋梁(流木)による堰上げ)

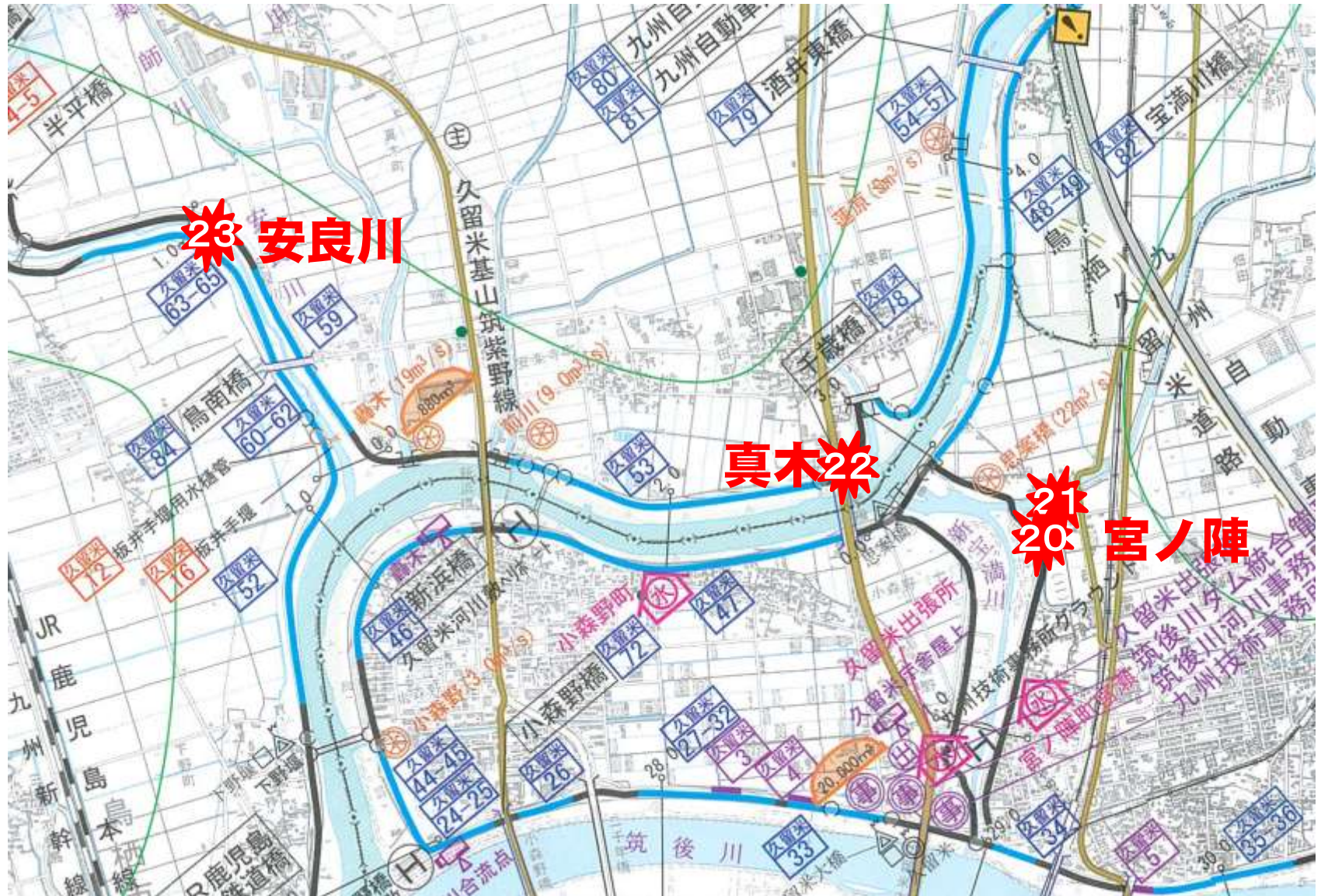




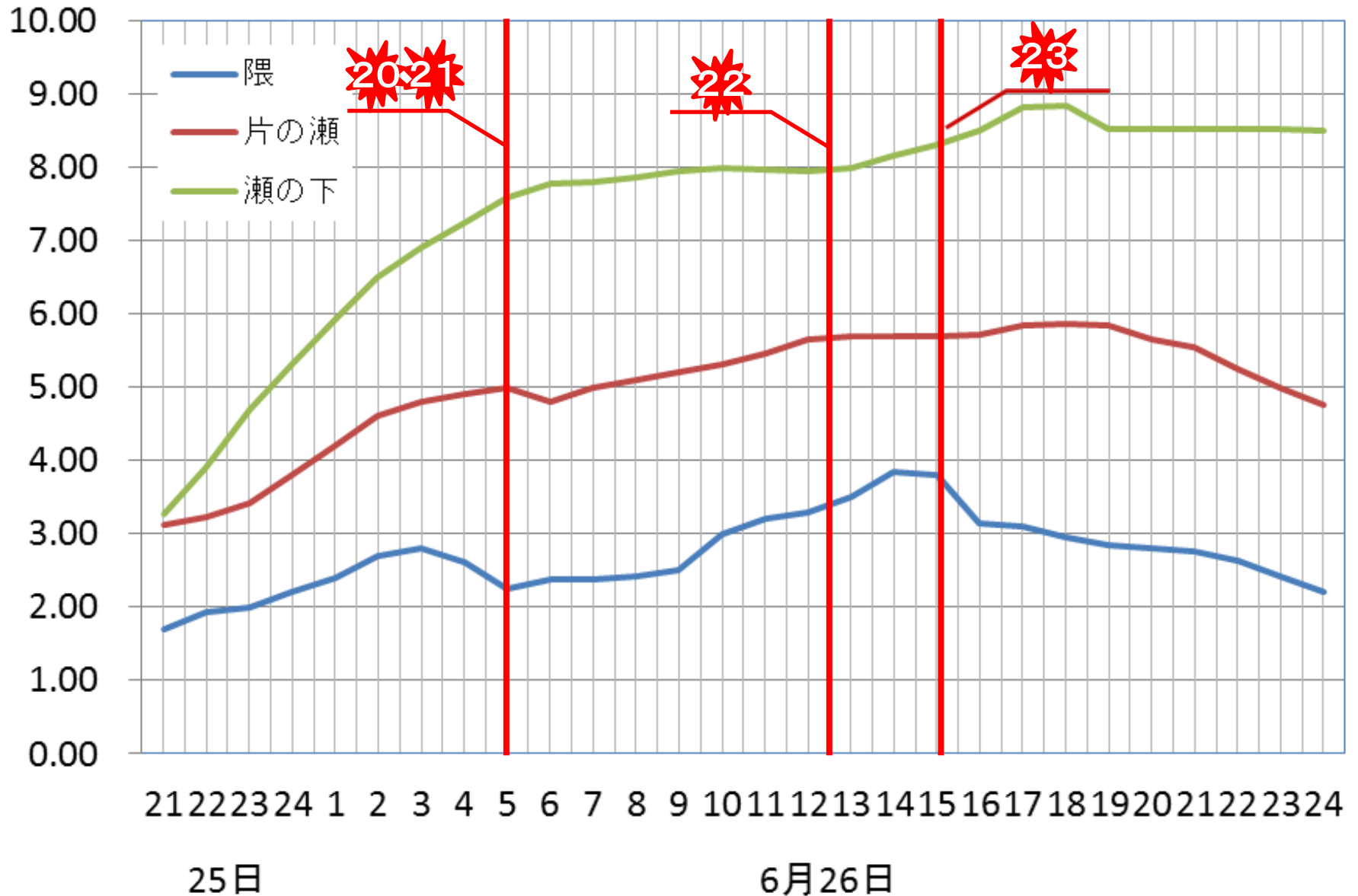




# 破堤箇所(その6) (宝満川)



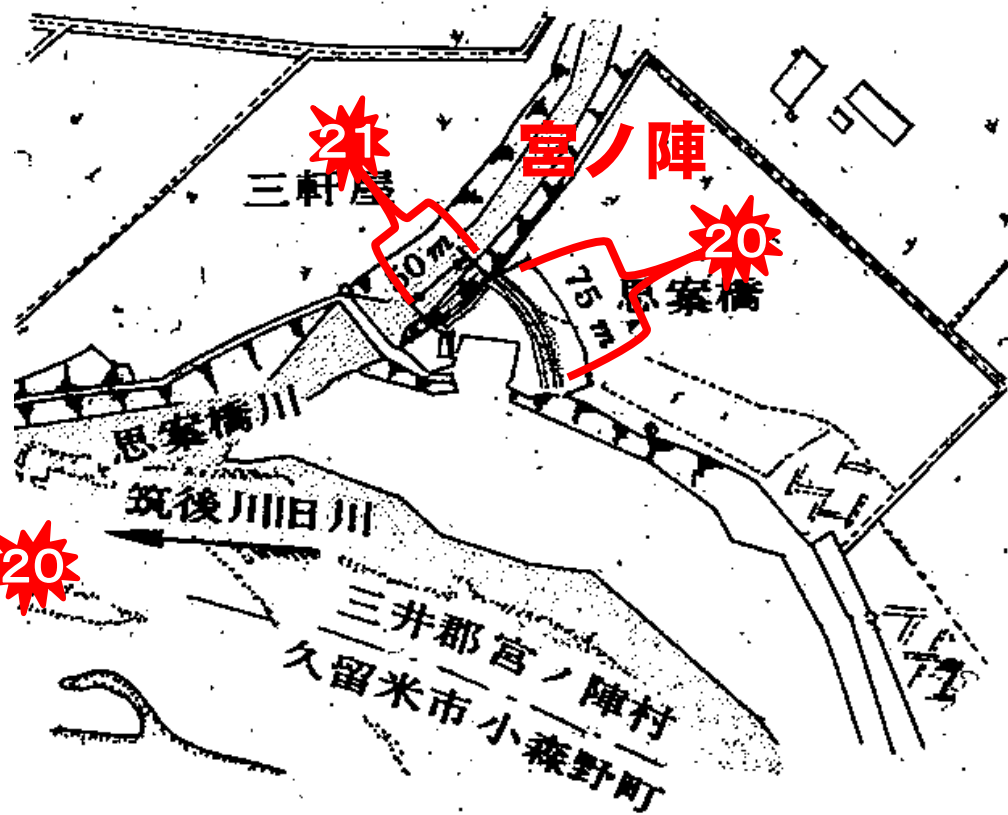
# 破堤時刻(その6) (宝満川)





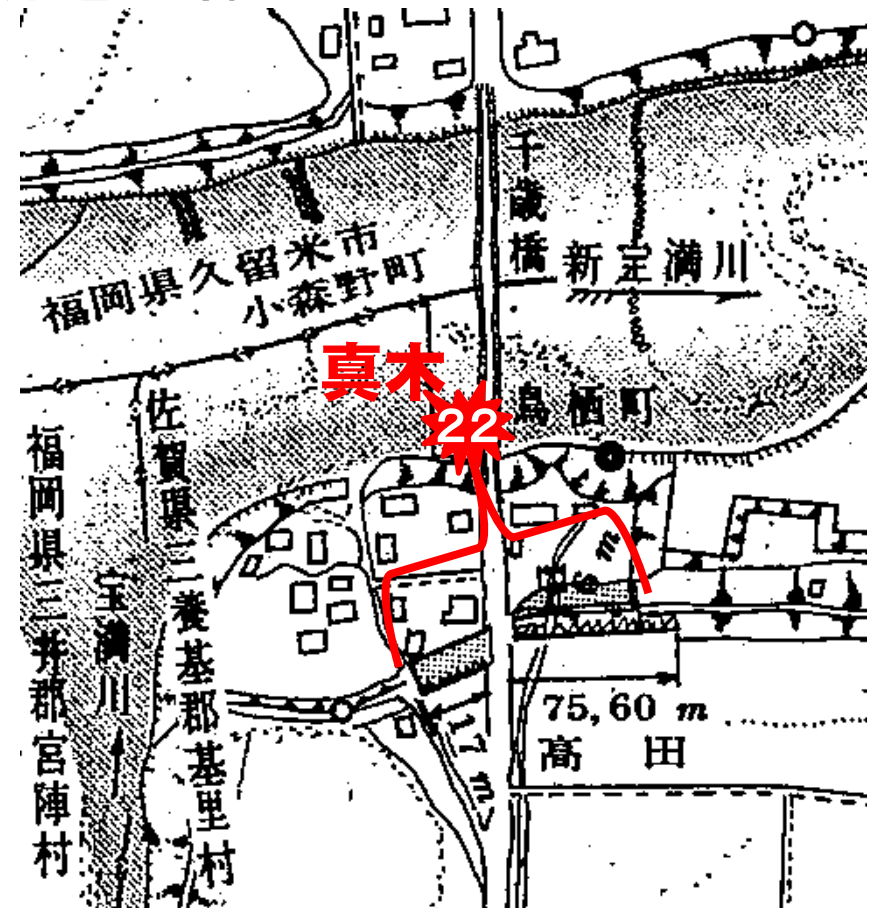
# 破堤箇所(その6) (宝満川) ~~20~~ ~~21~~

- ◆破堤延長 120m 竣工年 未竣工
- ◆堤防高さ不足
- ◆破堤原因 本川バックによる越水



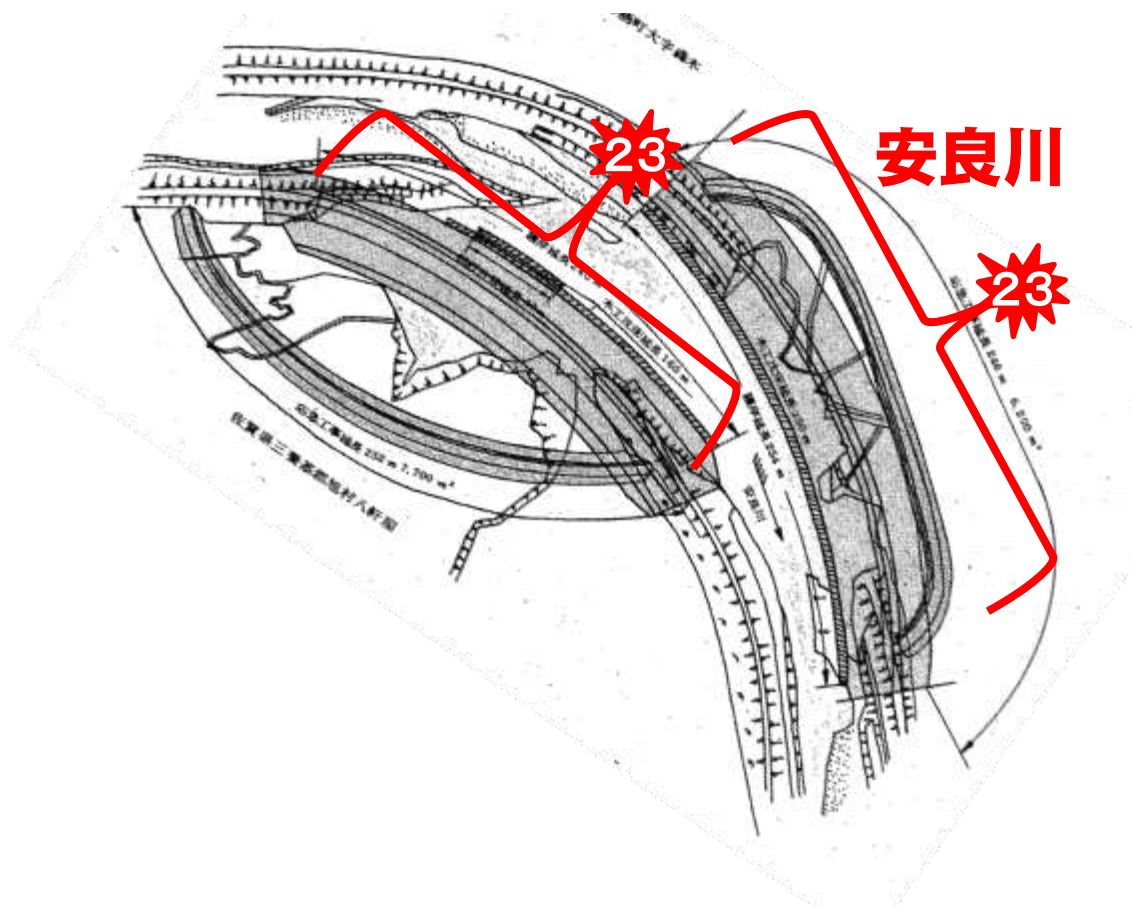
# 破堤箇所(その6) (宝満川) **22**

- ◆破堤延長 93m 竣工年 未竣工
- ◆国道橋部分が無堤
- ◆破堤原因 国道橋無堤部から本川バック氾濫し  
上下流の堤防を洗掘



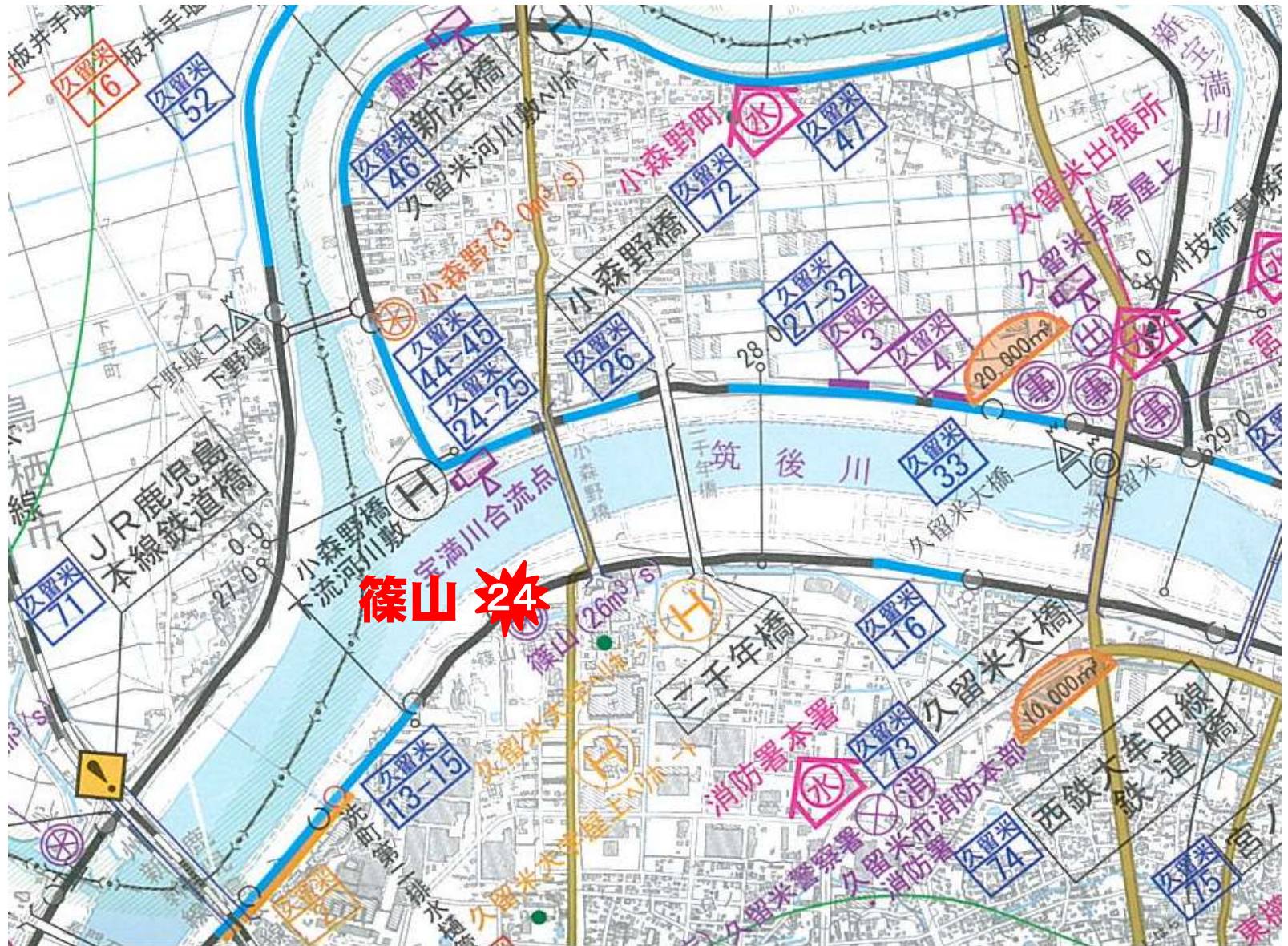
## 破堤箇所(その6) (宝満川(安良川)) **23**

- ◆破堤延長 右160m 左170m 竣工年 S25. 11
- ◆法面法先保護工無し
- ◆破堤原因 本川バックにより断面不足の右岸が破堤  
→内外水位バランスが崩れ左岸が破堤

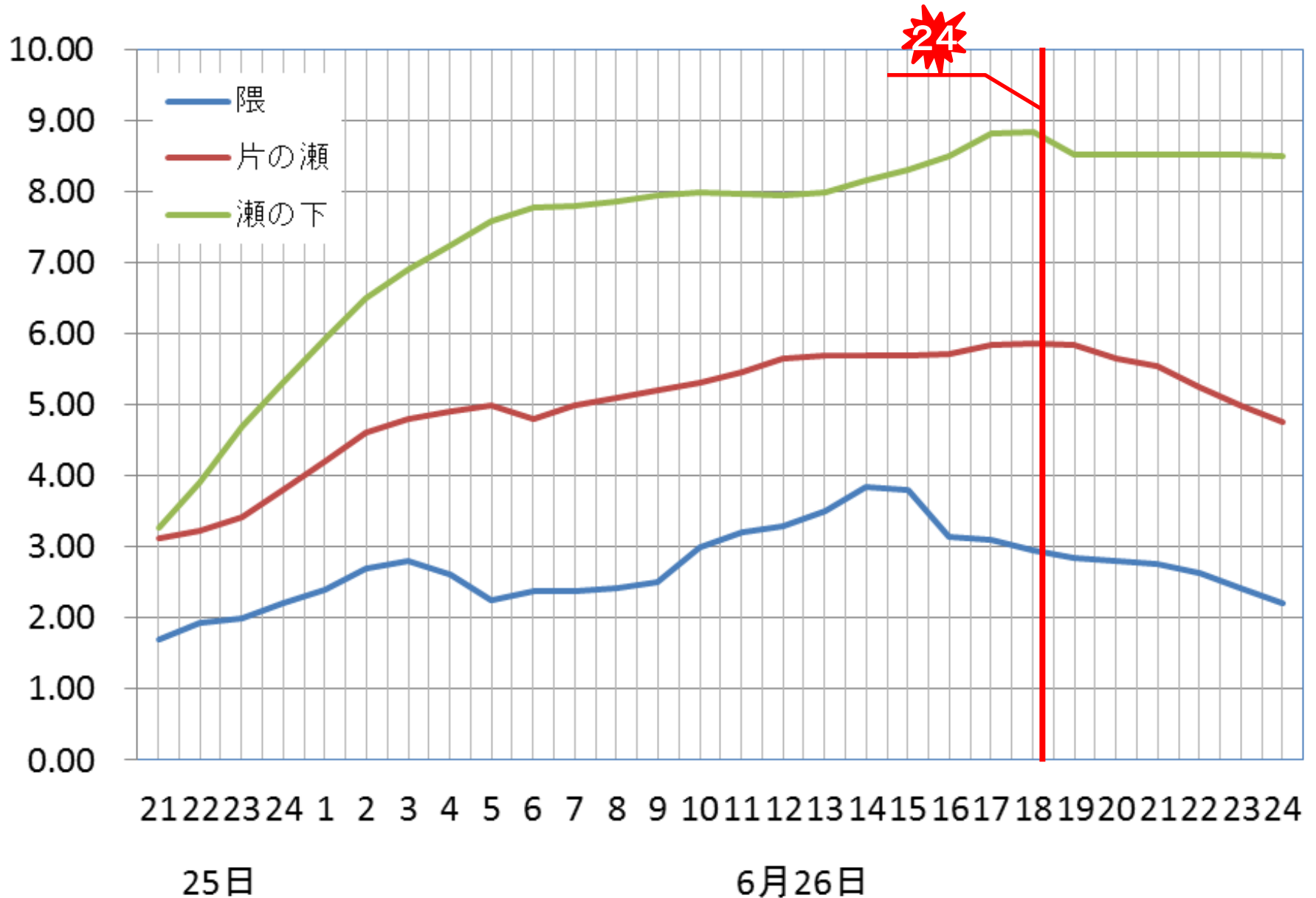




# 破堤箇所(その7) (27k~28k)



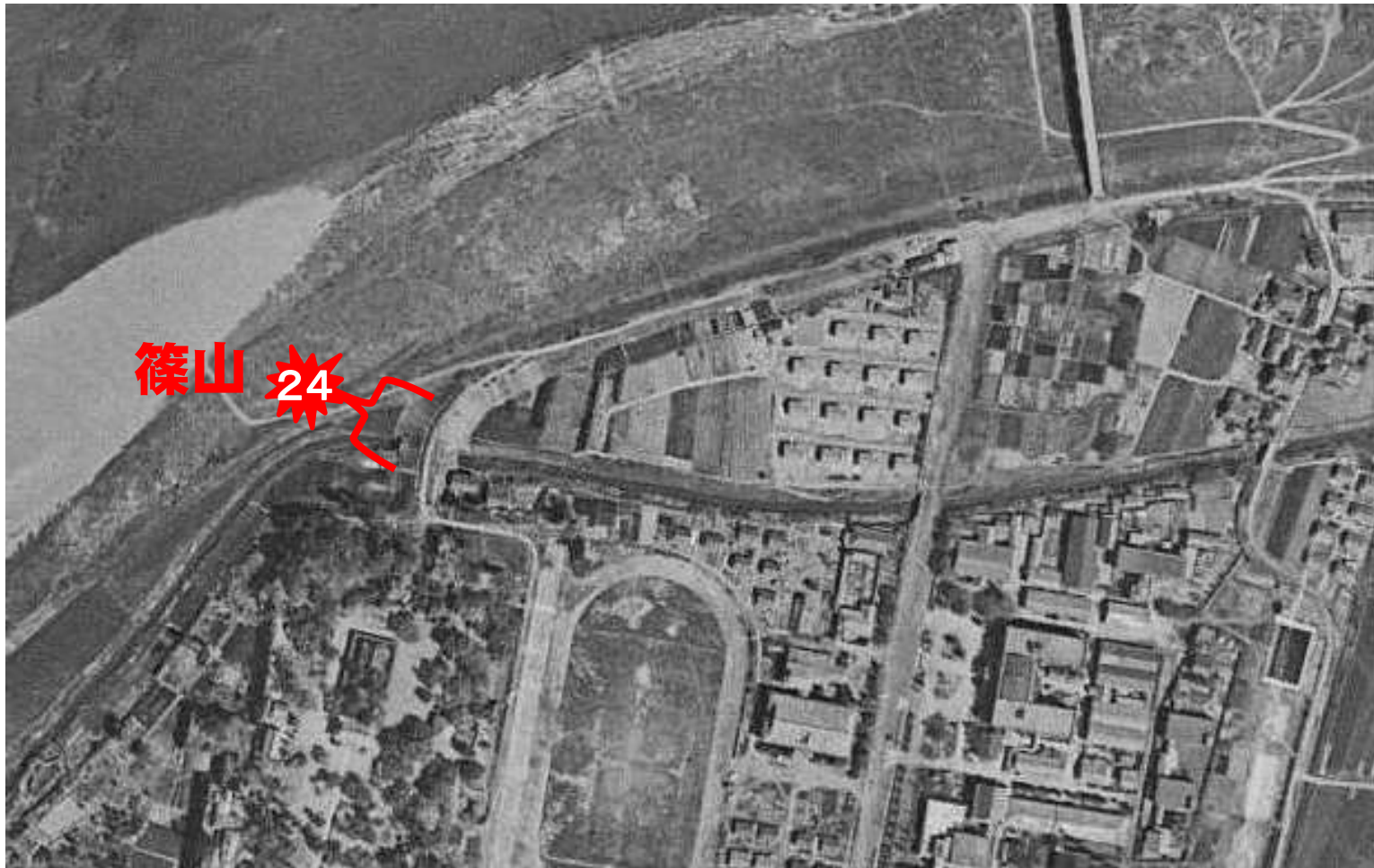
# 破堤時刻(その7) (27k~28k)





## 破堤箇所(その7) (27k~28k)

- ◆破堤延長 53m 竣工年 S11.12
- ◆排水樋管改築工事による堤防復旧直後
- ◆破堤原因 東櫛原破堤①⑨の氾濫水による内水

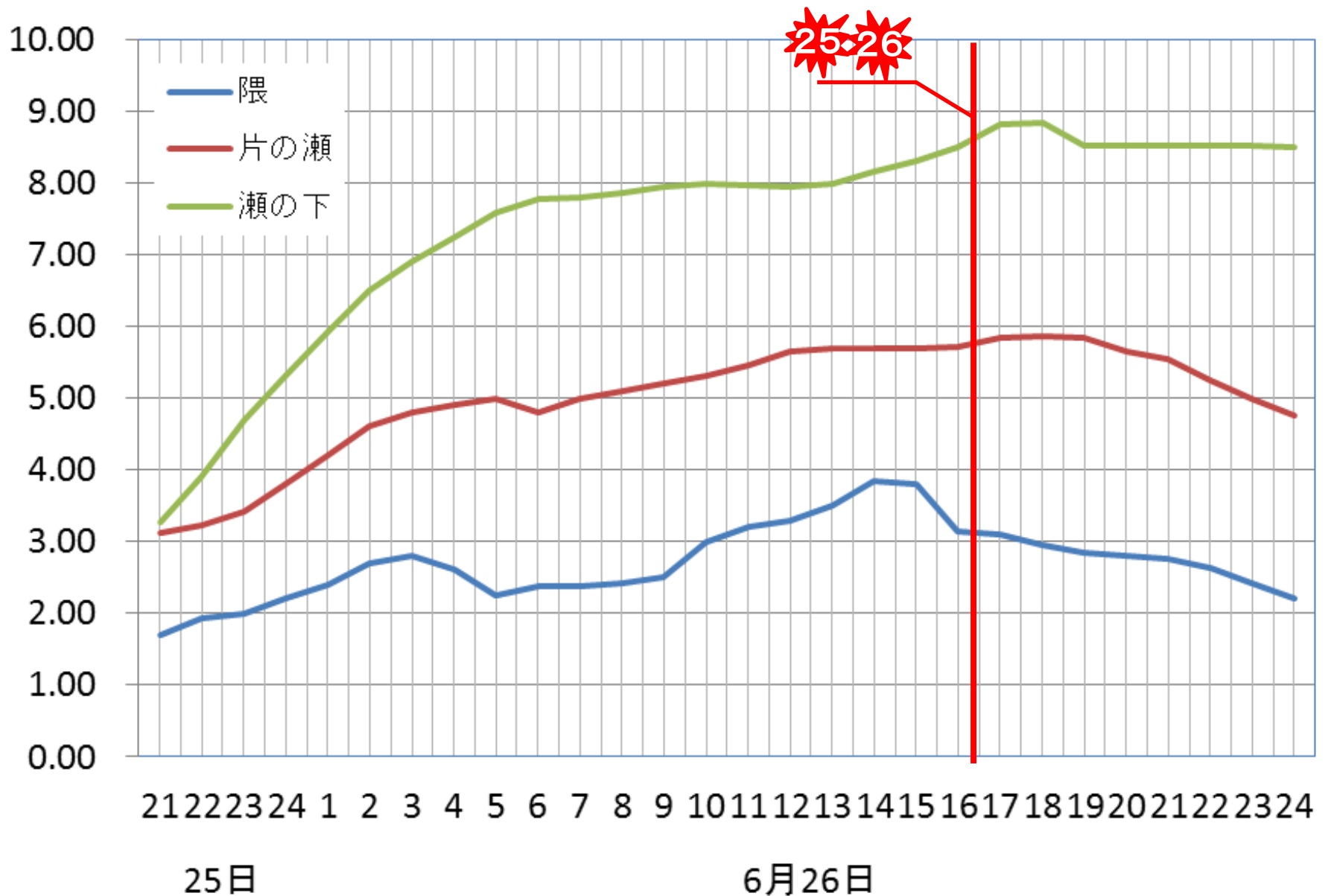




# 破堤箇所(その8) (広川)

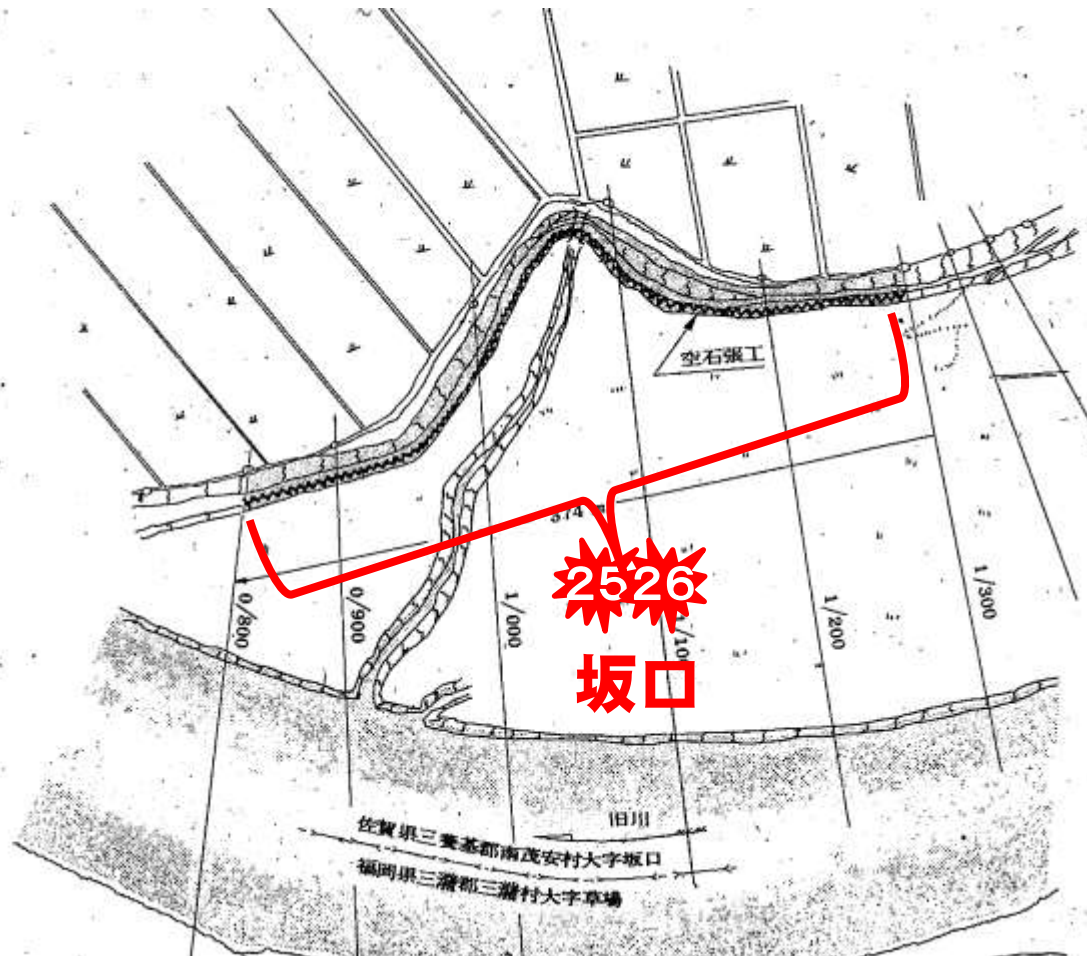


# 破堤時刻(その8) (広川)



# 破堤箇所(その8) (広川) ~~25~~~~26~~

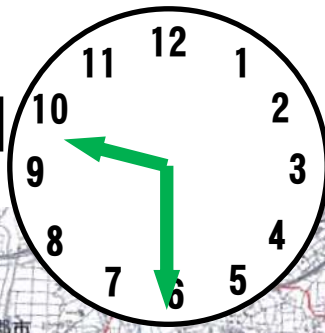
- ◆破堤延長 180m
- 竣工年 明治年間(S21打切竣工)
- ◆破堤原因 本川バックによる越水



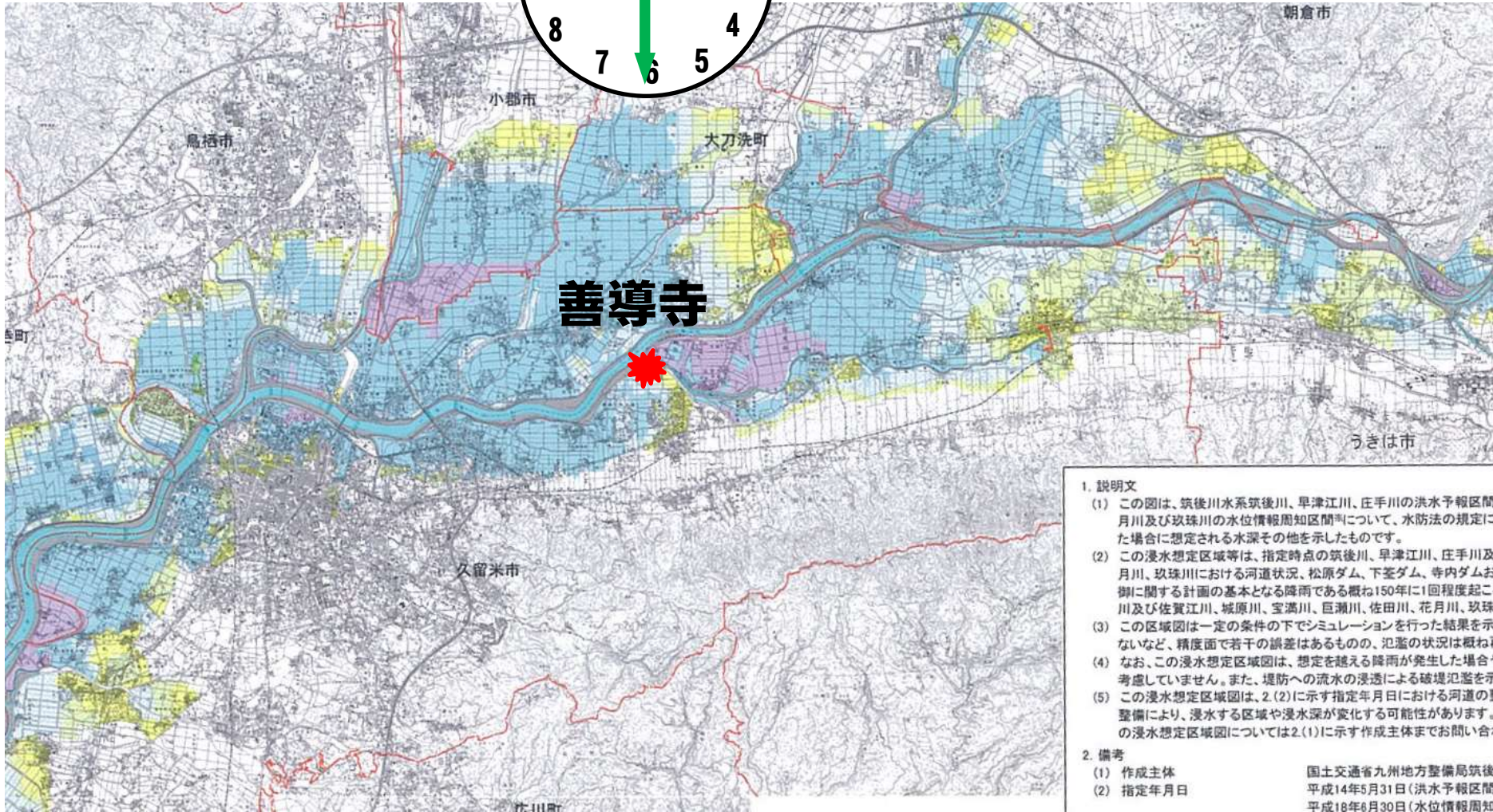


# 6月26日被害拡大の主要時系列

昭和28年6月26日



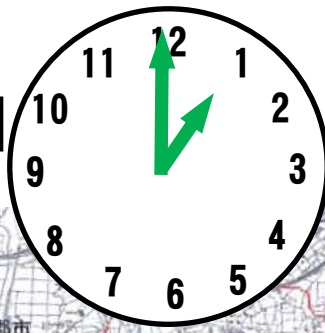
AM9:30



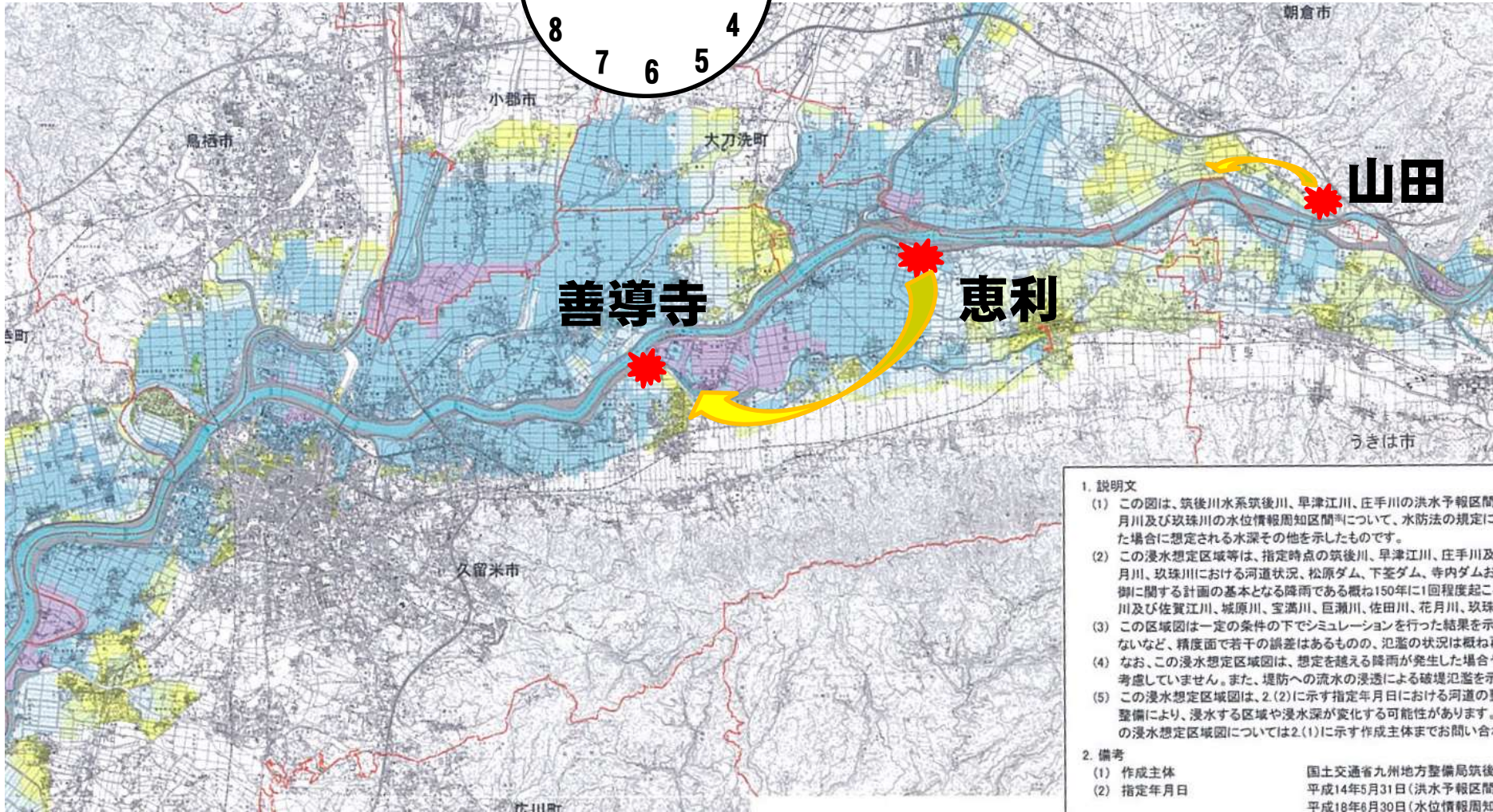
1. 説明文
- (1) この図は、筑後川水系筑後川、早津江川、庄手川の洪水予報区間月川及び玖珠川の水位情報周知区間<sup>※</sup>について、水防法の規定にた場合に想定される水深その他を示したものです。
  - (2) この浸水想定区域等は、指定時点の筑後川、早津江川、庄手川及月川、玖珠川における河道状況、松原ダム、下笠ダム、寺内ダムお御に関する計画の基本となる降雨である概ね150年に1回程度起こ川及び佐賀江川、城原川、宝満川、巨瀬川、佐田川、花月川、玖珠
  - (3) この区域図は一定の条件の下でシミュレーションを行った結果を示ないなど、精度面で若干の誤差はあるものの、氾濫の状況は概ね
  - (4) なお、この浸水想定区域図は、想定を超える降雨が発生した場合考慮していません。また、堤防への流水の浸透による破堤氾濫を考
  - (5) この浸水想定区域図は、2.(2)に示す指定年月日における河道の整備により、浸水する区域や浸水深が変化する可能性があります。の浸水想定区域図については2.(1)に示す作成主体までお問い合わせ
2. 備考
- |           |  |
|-----------|--|
| (1) 作成主体  | 国土交通省九州地方整備局筑後                         |
| (2) 指定年月日 | 平成14年5月31日(洪水予報区間<br>平成18年6月30日(水位情報周知 |



昭和28年6月26日



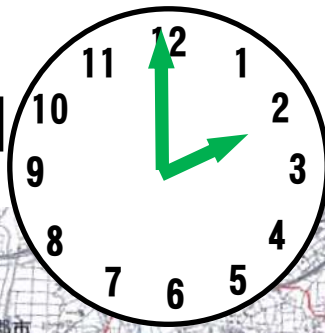
PM1:00



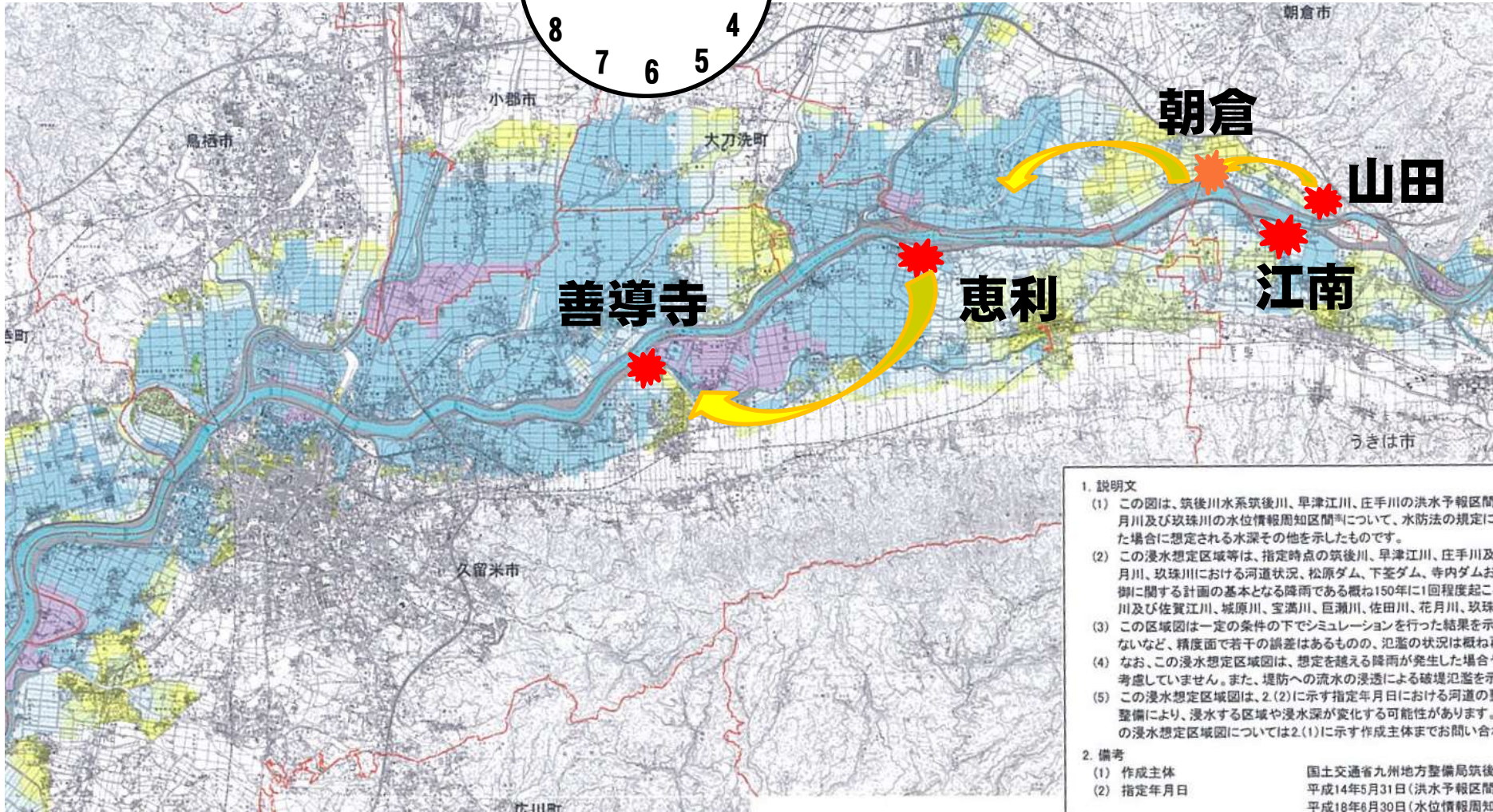
1. 説明文
- (1) この図は、筑後川水系筑後川、早津江川、庄手川の洪水予報区間月川及び玖珠川の水位情報周知区間<sup>※</sup>について、水防法の規定にした場合に想定される水深その他を示したものです。
  - (2) この浸水想定区域等は、指定時点の筑後川、早津江川、庄手川及び月川、玖珠川における河道状況、松原ダム、下笠ダム、寺内ダムお御に関する計画の基本となる降雨である概ね150年に1回程度起こ川及び佐賀江川、城原川、宝満川、巨瀬川、佐田川、花月川、玖珠
  - (3) この区域図は一定の条件の下でシミュレーションを行った結果を示さないなど、精度面で若干の誤差はあるものの、氾濫の状況は概ね
  - (4) なお、この浸水想定区域図は、想定を超える降雨が発生した場合考慮していません。また、堤防への流水の浸透による破堤氾濫を考
  - (5) この浸水想定区域図は、2.(2)に示す指定年月日における河道の整備により、浸水する区域や浸水深が変化する可能性があります。この浸水想定区域図については2.(1)に示す作成主体までお問い合わせ
2. 備考
- |           |  |
|-----------|--|
| (1) 作成主体  | 国土交通省九州地方整備局筑後                         |
| (2) 指定年月日 | 平成14年5月31日(洪水予報区間<br>平成18年6月30日(水位情報周知 |



昭和28年6月26日



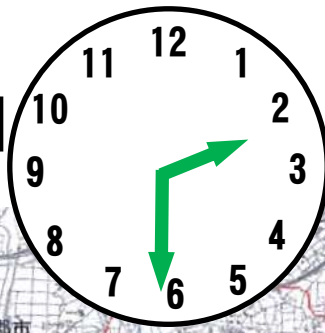
PM2:00



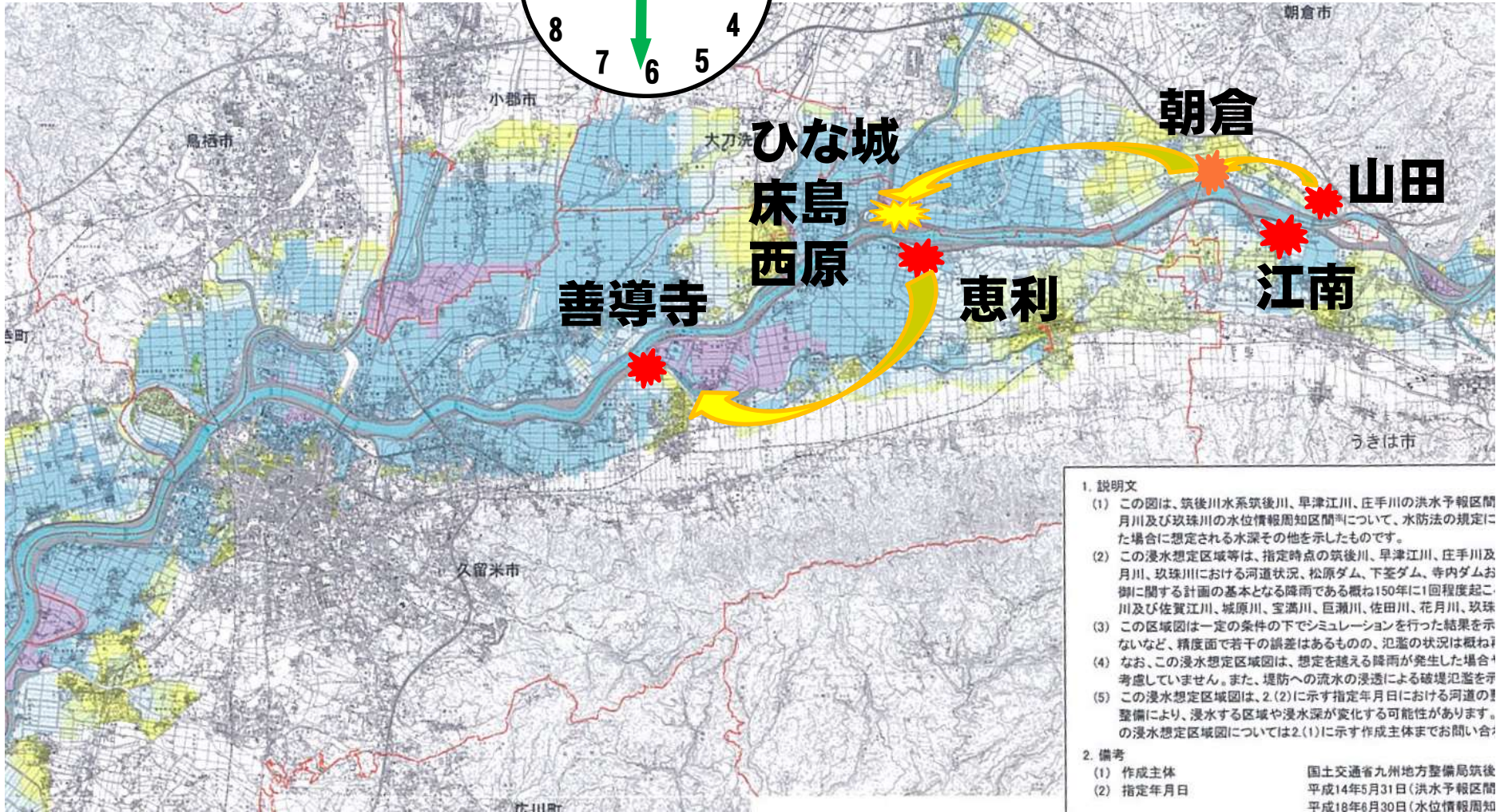
1. 説明文
- (1) この図は、筑後川水系筑後川、早津江川、庄手川の洪水予報区間月川及び玖珠川の水位情報周知区間<sup>※</sup>について、水防法の規定にした場合に想定される水深その他を示したものです。
  - (2) この浸水想定区域等は、指定時点の筑後川、早津江川、庄手川及び月川、玖珠川における河道状況、松原ダム、下笠ダム、寺内ダムお御に関する計画の基本となる降雨である概ね150年に1回程度起こ川及び佐賀江川、城原川、宝満川、巨瀬川、佐田川、花月川、玖珠
  - (3) この区域図は一定の条件の下でシミュレーションを行った結果を示さないなど、精度面で若干の誤差はあるものの、氾濫の状況は概ね
  - (4) なお、この浸水想定区域図は、想定を超える降雨が発生した場合考慮していません。また、堤防への流水の浸透による破堤氾濫を考
  - (5) この浸水想定区域図は、2.(2)に示す指定年月日における河道の整備により、浸水する区域や浸水深が変化する可能性があります。この浸水想定区域図については2.(1)に示す作成主体までお問い合わせ
2. 備考
- |           |  |
|-----------|--|
| (1) 作成主体  | 国土交通省九州地方整備局筑後                         |
| (2) 指定年月日 | 平成14年5月31日(洪水予報区間<br>平成18年6月30日(水位情報周知 |



昭和28年6月26日

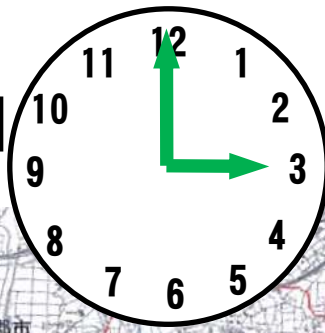


PM2:30

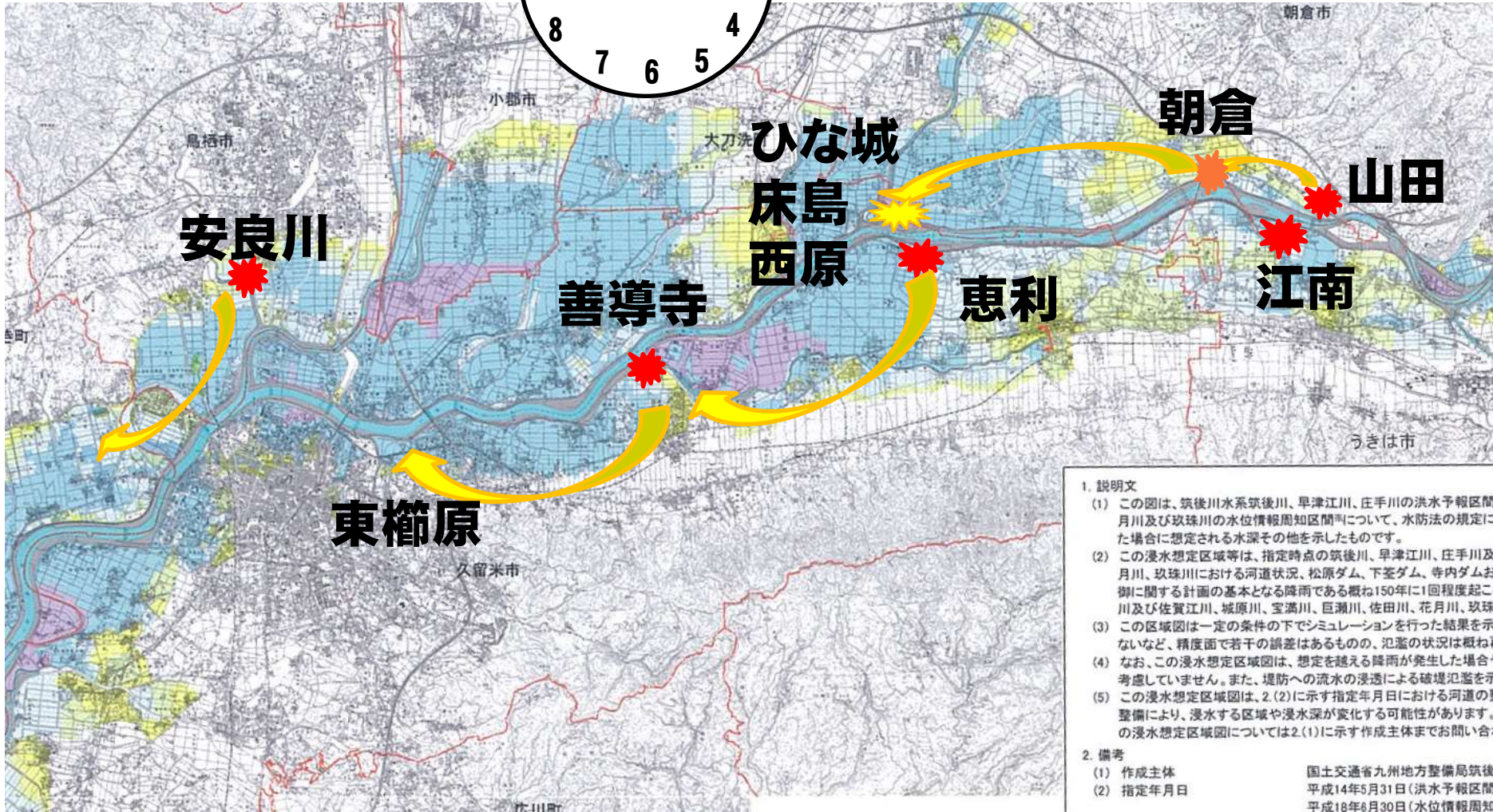




昭和28年6月26日



PM3:00



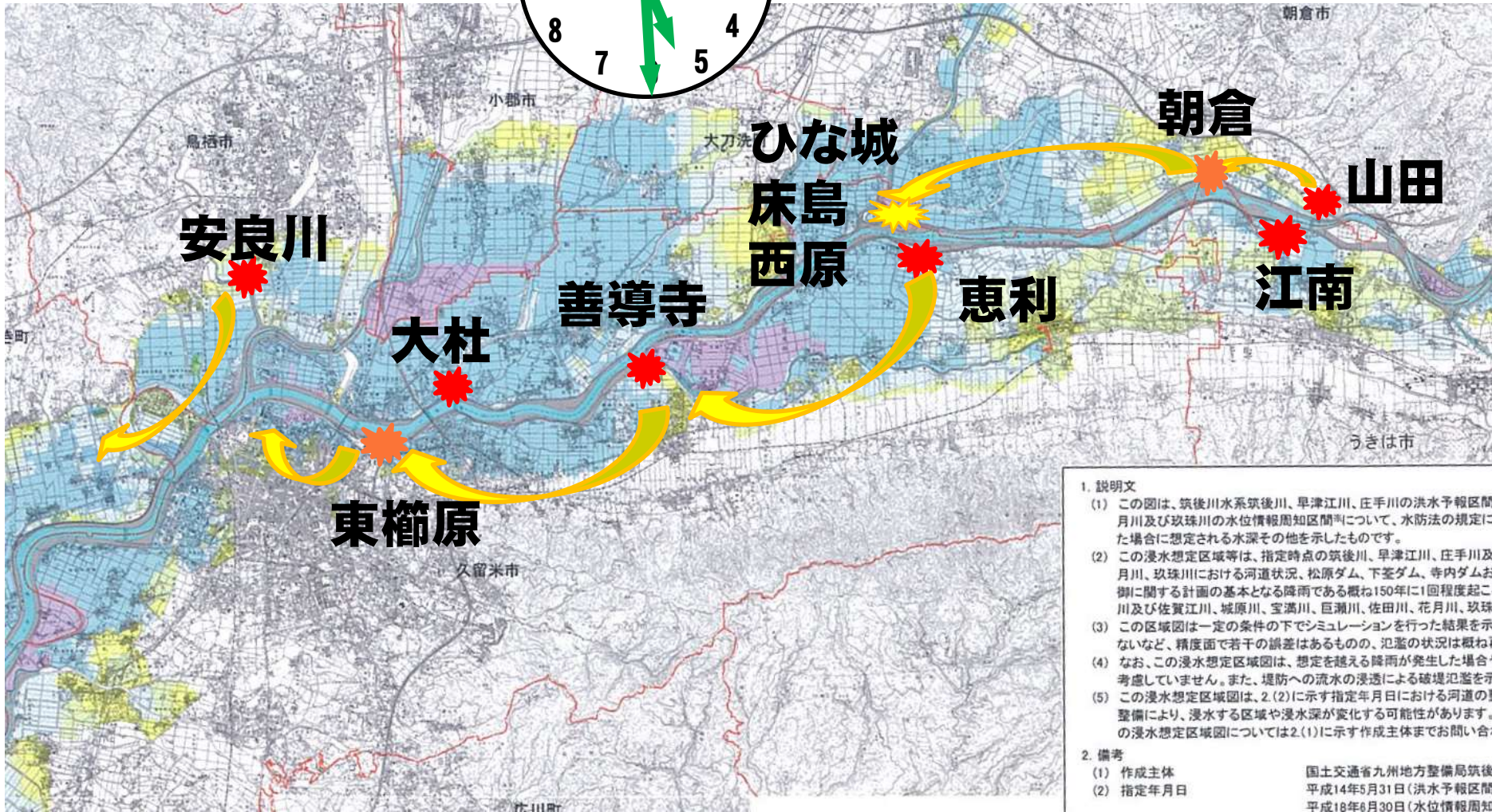
1. 説明文
- (1) この図は、筑後川水系筑後川、早津江川、庄手川の洪水予報区間月川及び玖珠川の水位情報周知区間<sup>※</sup>について、水防法の規定にた場合に想定される水深その他を示したものです。
  - (2) この浸水想定区域等は、指定時点の筑後川、早津江川、庄手川及び月川、玖珠川における河道状況、松原ダム、下笠ダム、寺内ダムお御に関する計画の基本となる降雨である概ね150年に1回程度起る川及び佐賀江川、城原川、宝満川、巨瀬川、佐田川、花月川、玖珠川
  - (3) この区域図は一定の条件の下でシミュレーションを行った結果を示さないなど、精度面で若干の誤差はあるものの、氾濫の状況は概ね
  - (4) なお、この浸水想定区域図は、想定を超える降雨が発生した場合を考慮していません。また、堤防への流水の浸透による破堤氾濫を考
  - (5) この浸水想定区域図は、2.(2)に示す指定年月日における河道の整備により、浸水する区域や浸水深が変化する可能性があります。この浸水想定区域図については2.(1)に示す作成主体までお問い合わせ
2. 備考
- |           |  |
|-----------|--|
| (1) 作成主体  | 国土交通省九州地方整備局筑後                         |
| (2) 指定年月日 | 平成14年5月31日(洪水予報区間<br>平成18年6月30日(水位情報周知 |



昭和28年6月26日



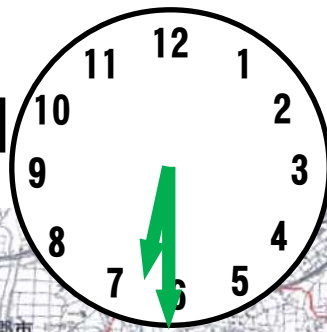
PM5:30



1. 説明文
- (1) この図は、筑後川水系筑後川、早津江川、庄手川の洪水予報区間月川及び玖珠川の水位情報周知区間<sup>※</sup>について、水防法の規定にた場合に想定される水深その他を示したものです。
  - (2) この浸水想定区域等は、指定時点の筑後川、早津江川、庄手川及び月川、玖珠川における河道状況、松原ダム、下笠ダム、寺内ダムお御に関する計画の基本となる降雨である概ね150年に1回程度起る川及び佐賀江川、城原川、宝満川、巨瀬川、佐田川、花月川、玖珠川
  - (3) この区域図は一定の条件の下でシミュレーションを行った結果を示さないなど、精度面で若干の誤差はあるものの、氾濫の状況は概ね
  - (4) なお、この浸水想定区域図は、想定を超える降雨が発生した場合を考慮していません。また、堤防への流水の浸透による破壊氾濫を考
  - (5) この浸水想定区域図は、2.(2)に示す指定年月日における河道の整備により、浸水する区域や浸水深が変化する可能性があります。の浸水想定区域図については2.(1)に示す作成主体までお問い合わせ
2. 備考
- |           |  |
|-----------|--|
| (1) 作成主体  | 国土交通省九州地方整備局筑後                         |
| (2) 指定年月日 | 平成14年5月31日(洪水予報区間<br>平成18年6月30日(水位情報周知 |



昭和28年6月26日



PM6:30



# 破堤が破堤を呼ぶ悪夢の一日

## 1. 説明文

- (1) この図は、筑後川水系筑後川、早津江川、庄手川の洪水予報区間月川及び玖珠川の水位情報周知区間について、水防法の規定にた場合に想定される水深その他を示したものです。
- (2) この浸水想定区域等は、指定時点の筑後川、早津江川、庄手川及月川、玖珠川における河道状況、松原ダム、下笠ダム、寺内ダムお御に関する計画の基本となる降雨である概ね150年に1回程度起こ川及び佐賀江川、城原川、宝満川、巨瀬川、佐田川、花月川、玖珠この区域は一定の条件の下でシミュレーションを行った結果を示、氾濫の状況は概ね、降雨が発生した場合、透による破堤氾濫を予、月日における河道の、する可能性があります。

## 2. 備考

- (1) 作成主体
- (2) 指定年月日

国土交通省九州地方整備局筑後  
平成14年6月31日(洪水予報区間  
平成18年6月30日(水位情報周知



# 田中寛二 事務所長の対応

- 6月26日 地建局長と共に上京中  
近畿地建経由の無線で状況を把握し帰路に、  
車中で電報受電「私共では、どうも手だてが  
できない。恐らく放棄せざるを得ないだろう。  
これを最後と置いて下さい。」
- 6月27日 昼頃本局に到着、対応を協議  
旭町駅(鳥栖市)付近から舟で筑後川鉄橋へ、  
鉄橋を渡って事務所入り(28日?)

## ○原口庶務課長

（前日には）あの大地震を引き起こすようなことが予測できるようなものではなかった、…一応、課長級と係長級、そういう人たちを（築川寮に）待機させることにした。

## ○山本調査設計課長

（26日）0時ちょっと前、雨は猛烈に降り出し、寮を引き上げた。0時ちょっと過ぎには事務所に着いた。しかし、現地との連絡が全然つかない。出張所に連絡しようにも途絶してしまってわからないし、何ともしようがない。